

*: 日本提案の委員会
 -: 公開する情報なし

(公社): 公益社団法人、(一社): 一般社団法人
 (公財): 公益財団法人、(一財): 一般財団法人
 (特非): 特定非営利活動法人、(独): 独立行政法人
 (国研): 国立研究開発法人

TC/SC/PC

名称

国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号): 名称

TC 1 ねじ日本ねじ研究協会 <http://www.jfri.jp/> 03-3436-4988 jimukyoku-neji@jfri.jp

許容差及び検査を含む、基準山形、ピッチ及び直径の種類を極力抑えた国際的に交換可能な締付けねじ及び台形ねじの標準化。

24: 金属製品製造業

TC 2 締結用部品日本ねじ研究協会 <http://www.jfri.jp/> 03-3436-4988 jimukyoku-neji@jfri.jp

締結用部品の寸法、公差、物理的及び機械的性質、検査方法並びに受領手順の標準化。締結用部品はねじ、ナット、ワッシャー、ピン及びリベットのよう固定又は可動のジョイントを形成するが、この機能を基本的にもたらず二つ以上の部分を機械的に結合するために設計されているすべてのタイプの製品を意味する。除外事項: 航空用締結用部品、すべての特別な、ねじ、キー、ボール及び転がり軸受締結用部品。

24: 金属製品製造業

TC 2/SC 7 締結用部品の関連規格日本ねじ研究協会 <http://www.jfri.jp/> 03-3436-4988 jimukyoku-neji@jfri.jp**TC 2/SC 11 メートル系おねじの締結用部品**日本ねじ研究協会 <http://www.jfri.jp/> 03-3436-4988 jimukyoku-neji@jfri.jp**TC 2/SC 12 メートル系めねじの締結用部品**日本ねじ研究協会 <http://www.jfri.jp/> 03-3436-4988 jimukyoku-neji@jfri.jp**TC 2/SC 13 非メートル系ねじの締結用部品**日本ねじ研究協会 <http://www.jfri.jp/> 03-3436-4988 jimukyoku-neji@jfri.jp**TC 2/SC 14 表面皮膜**日本ねじ研究協会 <http://www.jfri.jp/> 03-3436-4988 jimukyoku-neji@jfri.jp**TC 4 転がり軸受**(一社)日本ベアリング工業会 <http://www.jbia.or.jp/> 03-3433-0926 -

転がり軸受及びその構成要素の形式、寸法、附属品、適用、識別方法、潤滑剤、特性及び性能基準の標準化。球面滑り軸受(接触表面が球状の滑り軸受)の標準化。

24: 金属製品製造業

TC 4/SC 4 製品の幾何特性仕様(GPS)(一社)日本ベアリング工業会 <http://www.jbia.or.jp/> 03-3433-0926 -**TC 4/SC 5 針状、円筒及び自動調心ころ軸受**(一社)日本ベアリング工業会 <http://www.jbia.or.jp/> 03-3433-0926 -**TC 4/SC 6 インサート軸受**(一社)日本ベアリング工業会 <http://www.jbia.or.jp/> 03-3433-0926 -

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 4/SC 7	球面滑り軸受
(一社)日本ベアリング工業会 http://www.jbia.or.jp/ 03-3433-0926 -	
TC 4/SC 8	定格荷重及び寿命
(一社)日本ベアリング工業会 http://www.jbia.or.jp/ 03-3433-0926 -	
TC 4/SC 9	円すいころ軸受
(一社)日本ベアリング工業会 http://www.jbia.or.jp/ 03-3433-0926 -	
TC 4/SC 11	リニア軸受
(一社)日本ベアリング工業会 http://www.jbia.or.jp/ 03-3433-0926 -	
TC 4/SC 12	玉軸受
(一社)日本ベアリング工業会 http://www.jbia.or.jp/ 03-3433-0926 -	
TC 5	金属管及び管継手
日本金属継手協会 http://www.tsugite.jp/ 03-3564-2035 -	
鋼管、鋳鉄管、フレキシブル金属管及び金属継手、フランジ、管支持装置、管用ねじ及びゲージ、金属及び有機塗装並びに保護の分野の標準化。除外事項:①管用鋼材(ISO/TC 17);②航空機用パイプ(ISO/TC 20);③石油及び天然ガス産業分野内における管及び機器(フランジ以外の)、管用ねじ及びゲージ(ISO/TC 67);④油空圧システムのための連結部(ISO/TC 131)。	
24:金属製品製造業	
TC 5/SC 1	鋼管
(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp	
TC 5/SC 2	鋳鉄管、管継手及びその接合部
(一社)日本ダクタイル鉄管協会 https://www.jdpa.gr.jp/ 06-6415-3076 -	
TC 5/SC 5	ねじ込み式管継手、はんだ付け管継手、溶接式管継手、管用ねじ、ねじゲージ
日本金属継手協会 http://www.tsugite.jp/ 03-3564-2035 -	
TC 5/SC 10	金属管フランジ及びその接合部
(一社)日本機械学会 https://www.jsme.or.jp/ 03-5360-3506 standard@jsme.or.jp	
TC 6	紙、板紙及びパルプ
紙パルプ技術協会 http://www.japantappi.org/ 03-3248-4841 -	
用語、サンプリング手順、検査方法、製品と品質の仕様、適切な校正システムの確立と保守を含む、紙、板紙、パルプ及びセルロース系ナノ材料及びリグニンの分野の標準化。これには、すべての種類の紙、パルプ及び板紙だけでなく、いかなる量のリサイクルされた材料又はリサイクルを意図した材料を含んだその製品が含まれる。除外事項:リエゾンを必要としている特定 TC(例えば、ISO/TC 42, 46, 122, 130, 154)の業務範囲内の事項。	
14:パルプ・紙・紙加工品製造業	
TC 6/SC 2	紙、板紙の試験方法及び品質特性
紙パルプ技術協会 http://www.japantappi.org/ 03-3248-4841 -	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	

TC 8 船舶及び海洋技術

(一財)日本船舶技術研究協会 <http://www.jstra.jp/> 03-5575-6426 standard@jstra.jp

IMO の要求事項による外航船, 内陸航行船, 沖合構造物, 船と岸とのインタフェース及びその他海洋構造物を含む, 造船及び船舶の運航に用いる設計, 建造, 構成部材, ぎ装部品, 装置, 方法及び技術, 及び海洋環境事項の標準化。除外事項:①船舶及び海洋構造物に装備される電気及び電子機器(IEC/TC 18 及び IEC/TC 80);②内燃機関(ISO/TC 70);③石油及び天然ガス産業用の沖合構造物。石油及び天然ガス産業用の移動可能な沖合ドリル及び設備ユニット設定場所の評価のための手順を含む(ISO/TC 67/SC 7);④鉄鋼及びアルミニウム構造物(ISO/TC 167);⑤船体の長さ 24m 以下のレクリエーション用舟艇及びその他の小型舟艇(救命ボート及び救命設備を除く)の装備と構造の詳細(ISO/TC 188);⑥海底掘削鉱業;⑦パイプ, 鋼製ワイヤーロープ等のように船舶及び海洋構造物上での使用を特化したものでなく, また, リエゾンが必要な特定の ISO の専門委員会の業務範囲内にある設備。

45:水運業

TC 8/SC 1 海上安全

(一財)日本船舶技術研究協会 <http://www.jstra.jp/> 03-5575-6426 standard@jstra.jp

TC 8/SC 2 海洋環境保護

(一財)日本船舶技術研究協会 <http://www.jstra.jp/> 03-5575-6426 standard@jstra.jp

TC 8/SC 3 配管及び機械

(一財)日本船舶技術研究協会 <http://www.jstra.jp/> 03-5575-6426 standard@jstra.jp

TC 8/SC 4 属具及び甲板機械

(一財)日本船舶技術研究協会 <http://www.jstra.jp/> 03-5575-6426 standard@jstra.jp

TC 8/SC 6 航海及び操船

(一財)日本船舶技術研究協会 <http://www.jstra.jp/> 03-5575-6426 standard@jstra.jp

TC 8/SC 7 内陸航行船

(一財)日本船舶技術研究協会 <http://www.jstra.jp/> 03-5575-6426 standard@jstra.jp

TC 8/SC 8 船体設計

(一財)日本船舶技術研究協会 <http://www.jstra.jp/> 03-5575-6426 standard@jstra.jp

TC 8/SC 11 インタモーダル及び短距離海上輸送

(一財)日本船舶技術研究協会 <http://www.jstra.jp/> 03-5575-6426 standard@jstra.jp

TC 8/SC 13 海洋技術

(一財)日本船舶技術研究協会 <http://www.jstra.jp/> 03-5575-6426 standard@jstra.jp

TC 10 製品技術文書情報

(一財)日本規格協会 <https://www.jsa.or.jp/> 03-4231-8536 skkku@jsa.or.jp

準備, 管理, 保存, 検索, 複製, 交換及び利用の促進のために, 製品のライフサイクルを通じて専門的な目的のための作られるモデルベース(3D), コンピュータベース(2D)又は手書きのもので, 製図含む製品技術文書情報(TPD)の標準化及び調整。

39:情報サービス業

TC 10/SC 1 一般原則

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
	(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8536 skkku@jsa.or.jp
TC 10/SC 6	機械工学分野
	(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8536 skkku@jsa.or.jp
TC 10/SC 8	建築分野
	(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org
TC 10/SC 10	プロセスプラント
	(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8537 skkku@jsa.or.jp
TC 11	ボイラ及び圧力容器(休止中)
	高圧ガス保安協会 http://www.khk.or.jp 03-3436-6104 insp@khk.or.jp ボイラ及び圧力容器の構造の標準化。除外事項:①鉄道及び船舶用ボイラ(ISO/TC 8);②ガス容器(ISO/TC 58);③航空機及び乗り物の部品(ISO/TC 20);④消防用設備(ISO/TC 21);⑤個人用保護具(ISO/TC 94);⑥回転又は往復機械部品;⑦原子力圧力設備(ISO/TC 85);⑧配管系;⑨極低温容器(ISO/TC 220)。注記:構造とは、設計、材料、製造、試験、検査及び適合性評価を含む包括的な用語である。 35:熱供給業
TC 12	量及び単位
	(一社)日本計量振興協会 http://www.nikkeishin.or.jp/ 03-3268-4920 tc12@nikkeishin.or.jp 各科学技術分野の量、記号及び単位(及び数学的記号)の標準化。これらの量と単位の定義。各種単位間の標準換算係数。 99:分類不能の産業
TC 17	鋼
	(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp 鑄鋼、鍛鋼、圧延鋼材及び冷間成形鋼材の分野の標準化(圧力用鋼管の技術的出荷条件を含む)。除外事項:①ISO/TC 5 範囲内の鋼管;②ISO/TC 67 範囲内のラインパイプ、ケーシング、チュービング及びドリルパイプ;③ISO/TC 164 範囲内の金属の機械試験方法。 22:鉄鋼業
TC 17/SC 1	化学成分の定量方法
	(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp
TC 17/SC 3	構造用鋼
	(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp
TC 17/SC 4	熱処理鋼, 合金鋼
	(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp ステンレス協会 http://www.jssa.gr.jp/ 03-3669-5691 -
TC 17/SC 7	試験方法(機械試験及び化学分析は除く)
	(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp
TC 17/SC 9	ぶりき及びぶりき原板
	(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 17/SC 10	圧力用鋼
(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp	
TC 17/SC 12	連続圧延薄鋼板
(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp	
TC 17/SC 15	鉄道レール, レール締結装置, 車輪及び輪軸
(公財)鉄道総合技術研究所(鉄道国際規格センター) https://www.rtri.or.jp/ 03-6862-7551 iecjnc@rtri.or.jp	
TC 17/SC 16	鉄筋及びプレストレストコンクリート用鋼
(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp	
線材製品協会 http://www.wire.jp/ 03-3669-5311 -	
(公社)日本鉄筋継手協会 http://www.tekkin-tsugite.or.jp/ 03-3230-0981 cf@jscfa.or.jp	
TC 17/SC 17	線材及び線製品
(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp	
線材製品協会 http://www.wire.jp/ 03-3669-5311 -	
TC 17/SC 19	圧力鋼管の技術的取引条件
(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp	
TC 17/SC 20	サンプリング及び機械試験方法
(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp	
TC 18	亜鉛及び亜鉛合金(休止中)
日本鋳業協会 http://www.kogyo-kyokai.gr.jp/ 03-5280-2327 hyojunka@kogyo-kyokai.gr.jp	
亜鉛, 亜鉛合金, 及び亜鉛合金鑄物の定義, 分類, 品質, サンプリング, 受領試験の標準化。	
24: 金属製品製造業	
TC 20	航空機及び宇宙機
(一社)日本航空宇宙工業会 http://www.sjac.or.jp/ 03-3585-1481 -	
航空機及び宇宙機の製造及び運航のための機器及び部品, 材料並びにサービス及び補修機器の標準化。	
46: 航空運輸業	
TC 20/SC 1	航空宇宙電気系統の要求事項
(一社)日本航空宇宙工業会 http://www.sjac.or.jp/ 03-3585-1481 -	
TC 20/SC 4	航空宇宙ボルト, ナット
日本ねじ研究協会 http://www.jfri.jp/ 03-3436-4988 jimukyoku-neji@jfri.jp	
TC 20/SC 10	航空宇宙用流体系統及び構成部分
(一社)日本航空宇宙工業会 http://www.sjac.or.jp/ 03-3585-1481 -	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 20/SC 13	宇宙データ及び情報転送システム
(一社)日本航空宇宙工業会 http://www.sjac.or.jp/ 03-3585-1481 -	
TC 20/SC 14	宇宙システム及び運用
(一社)日本航空宇宙工業会 http://www.sjac.or.jp/ 03-3585-1481 -	
TC 20/SC16*	無人航空機システム
(一社)日本航空宇宙工業会 http://www.sjac.or.jp/ 03-3585-1481 -	
(一社)日本産業用無人航空機工業会 http://www.juav.org/ 053-482-8335 -	
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8536 skkku@jsa.or.jp	
TC 20/SC17	空港インフラ
経済産業省 産業技術環境局 国際標準課 https://www.meti.go.jp/ 03-3501-9283 senpakubutsuryu@meti.go.jp	
TC 21	消防器具
ISO/TC 21 事務局 - 03-3595-4561 isotc21jp@mtg.biglobe.ne.jp	
携帯用消火器, 建築物に設置する固定消火設備, 消防自動車に積載する CAF システム, 消火剤, 火災報知設備及び排煙設備等, 防火及び消防に係る機器及び設備の用語, 分類, 記号の標準化. 防火及び消火のための機器及び装置の一般原則及び適用に関する助言文書の承認. 除外事項:ISO/TC 94/SC14 で担当する消防隊員用個人防護装備。 32: その他の製造業	
TC 21/SC 2	携帯用消火器
ISO/TC 21 事務局 - 03-3595-4561 isotc21jp@mtg.biglobe.ne.jp	
TC 21/SC 3	火災感知及び警報システム
ISO/TC 21 事務局 - 03-3595-4561 isotc21jp@mtg.biglobe.ne.jp	
TC 21/SC 5	水を使用する固定消火設備
ISO/TC 21 事務局 - 03-3595-4561 isotc21jp@mtg.biglobe.ne.jp	
TC 21/SC 6	泡・粉末消火剤及び泡・粉末消火剤を使用する消火設備
ISO/TC 21 事務局 - 03-3595-4561 isotc21jp@mtg.biglobe.ne.jp	
TC 21/SC 8	ガス消火剤及びガスを使用する消火設備
ISO/TC 21 事務局 - 03-3595-4561 isotc21jp@mtg.biglobe.ne.jp	
TC 21/SC 11	煙制御システム
(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org	
TC 22	自動車
(公社)自動車技術会 https://www.jsae.or.jp/ 03-3262-8216 kikaku@jsae.or.jp	
1968 年に国際連合の主導によってウィーンにおいて締結された道路交通協定第 1 条に定義される, 次に示す自動車及び装置の性能評価のための, 用語及び試験方法(器材の特性を含む)に主に関連する適合性, 互換性, 安全性に関する標準化。①モペット(項目 m);②モータサイクル(項目 n);③自動車(項目 p);④トレーラ(項目 q);⑤セミトレーラ(項目 r);⑥軽トレーラ(項目 s);⑦コンピネーション車(項目 t);⑧連結車両(項	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称目 u)。	
24: 金属製品製造業	
TC 22/SC 31	データ通信
(公社)自動車技術会 https://www.jsae.or.jp/ 03-3262-8216 kikaku@jsae.or.jp	
TC 22/SC 32	電気・電子部品
(公社)自動車技術会 https://www.jsae.or.jp/ 03-3262-8216 kikaku@jsae.or.jp	
TC 22/SC 33	ビークルダイナミクス及びシャシ部品
(公社)自動車技術会 https://www.jsae.or.jp/ 03-3262-8216 kikaku@jsae.or.jp	
TC 22/SC 34	パワートレイン
(公社)自動車技術会 https://www.jsae.or.jp/ 03-3262-8216 kikaku@jsae.or.jp	
TC 22/SC 35	灯火器及び視界
(公社)自動車技術会 https://www.jsae.or.jp/ 03-3262-8216 kikaku@jsae.or.jp	
TC 22/SC 36	衝突安全
(公社)自動車技術会 https://www.jsae.or.jp/ 03-3262-8216 kikaku@jsae.or.jp	
TC 22/SC 37	電気自動車
(一財)日本自動車研究所 http://www.jari.or.jp/ 03-5733-7927 -	
TC 22/SC 38	モータサイクル及びモペット
(公社)自動車技術会 https://www.jsae.or.jp/ 03-3262-8216 kikaku@jsae.or.jp	
TC 22/SC 39	人間工学
(公社)自動車技術会 https://www.jsae.or.jp/ 03-3262-8216 kikaku@jsae.or.jp	
TC 22/SC 40	商用車, バス, トラック
(公社)自動車技術会 https://www.jsae.or.jp/ 03-3262-8216 kikaku@jsae.or.jp	
TC 22/SC 41	ガス自動車
(公社)自動車技術会 https://www.jsae.or.jp/ 03-3262-8216 kikaku@jsae.or.jp	
TC 23/SC 3	乗員の安全性及び快適性
(一社)日本農業機械工業会 http://www.jfmma.or.jp/ 03-3433-0415 standard@jfmma.or.jp	
TC 23/SC 6	収穫物保護設備
(一社)日本農業機械工業会 http://www.jfmma.or.jp/ 03-3433-0415 standard@jfmma.or.jp	
TC 23/SC 17	携帯式林業機械
(一社)日本農業機械工業会 http://www.jfmma.or.jp/ 03-3433-0415 standard@jfmma.or.jp	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 23/SC 19	農業用電子設備
(一社)日本農業機械工業会 http://www.jfmma.or.jp/ 03-3433-0415 standard@jfmma.or.jp	
TC 24	粒子特性評価及びふるい
(一社)日本粉体工業技術協会 http://appie.or.jp/ 03-3815-3955 - 固体又は液体状態である粒子状物質の粒子径及び粒子径分布の測定に使用される機器及び方法に関する標準化。 32:その他の製造業	
TC 24/SC 4	粒子特性評価
(一社)日本粉体工業技術協会 http://appie.or.jp/ 03-3815-3955 -	
TC 24/SC 8	試験用ふるい及び工業用ふるい
(一社)日本粉体工業技術協会 http://appie.or.jp/ 03-3815-3955 -	
TC 25	鋳鉄及び銑鉄
(一社)日本鋳造協会 https://foundry.jp 03-3431-1375 info@foundry.jp 全種の鋳鉄及び銑鉄の標準化。 22:鉄鋼業	
TC 26	銅及び銅合金
(一社)日本伸銅協会 http://www.copper-brass.gr.jp/ 03-3836-8801 tech-div@copper-brass.gr.jp 銅及び銅合金から作られた伸銅品、銅地金及び鋳造製品分野の標準化。材料の仕様、寸法、公差、及び銅及び銅合金の試験方法を含む。 23:非鉄金属製造業	
TC 27	石炭及びコークス
(一財)石炭エネルギーセンター http://www.jcoal.or.jp/ 03-6402-6101 - 石炭及びコークスのサイズ及びタイプによる分類、使用法、石炭及びコークスに関する国際的情報交換、データの比較・検討を支援するための標準化(用語、見本抽出、分析、及び試験方法を含む)。 99:分類不能の産業	
TC 27/SC 3	コークス
(一財)石炭エネルギーセンター http://www.jcoal.or.jp/ 03-6402-6101 -	
TC 27/SC 4	サンプリング
(一財)石炭エネルギーセンター http://www.jcoal.or.jp/ 03-6402-6101 -	
TC 27/SC 5	分析方法
(一財)石炭エネルギーセンター http://www.jcoal.or.jp/ 03-6402-6101 -	
TC 28	石油製品及び潤滑油剤(バイオ及び合成製品を含む)
石油連盟 https://www.paj.gr.jp/ 03-5218-2302 - ①原油;②石油製品及び液化燃料;③合成又はバイオ起源の液体及び非銹油系液体;④輸送用ガス燃料;⑤天然ガス及び気体燃料の測定; ⑥潤滑油剤及び作動油(油圧作動油及びグリースを含む);⑦合成又はバイオ起源の非銹油系潤滑油剤及び作動油(油圧作動油及びグリースを含む)に関する、用語、分類、仕様、及びサンプリング・測定・分析・試験方法の標準化。ISO/TC 20 が担当する航空機及び宇宙機への燃料油	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称 と潤滑油剤の仕様及び分類を除く。 17:石油製品・石炭製品製造業	
TC 28/SC 2	石油及び関連製品の計測
(一社)日本計量機器工業連合会 http://www.keikoren.or.jp/ 03-3268-2121 jmifiso@keikoren.or.jp (一財)新日本検定協会 https://www.shinken.or.jp/ 03-3449-2846 sk-tc28@shinken.or.jp	
TC 28/SC 4	分類及び仕様
石油連盟 https://www.paj.gr.jp/ 03-5218-2302 -	
TC 28/SC 5 *	軽質炭化水素流体及び非石油由来液化ガス燃料の測定
(一社)日本海事検定協会 http://www.nkkk.or.jp/ 03-3552-1387 t28sc5@nkkk.or.jp	
TC 28/SC 7	液体バイオ燃料
石油連盟 https://www.paj.gr.jp/ 03-5218-2302 -	
TC 29	工具
日本機械工具工業会 http://www.jta-tool.jp/ 03-3526-6200 info@jta-tool.jp (一社)日本工作機器工業会 http://www.jmaa.or.jp/ 03-3431-4103 info@jmaa.or.jp 機械用工具又はこれらに関連する品目及び手持工具の標準化。 32:その他の製造業	
TC 29/SC 5	研削といし及び研削材
研削砥石工業会 http://www.jgw-asn.com/ 03-3431-5644 kanri@jgw-asn.com	
TC 29/SC 5	研削といし及び研削材
研磨布紙協会 - - - ダイヤモンド工業協会 http://www.ida-j.com/index.html 03-3580-0849 general@ida-j.com	
TC 29/SC 9	切削工具及び切削工具用素材並びにツールホルダー、ツールアダプタ及びインターフェース
日本機械工具工業会 http://www.jta-tool.jp/ 03-3526-6200 info@jta-tool.jp	
TC 29/SC 9	切削工具及び切削工具用素材並びにツールホルダー、ツールアダプタ及びインターフェース
(一社)日本工作機器工業会 http://www.jmaa.or.jp/ 03-3431-4103 info@jmaa.or.jp	
TC 30	管路における流量測定
(一社)日本機械学会 https://www.jsme.or.jp/ 03-5360-3506 standard@jsme.or.jp ①用語及び定義;②検査、設置及び作動の規則;③必要とされる機器及び装置の構成;④測定を行う条件;⑤測定データ(誤差も含む)の収集、評価及び解釈の規則を含む、管路における流量測定の規則及び方法の標準化。 99:分類不能の産業	
TC 30/SC 2	差圧検出法
(一社)日本電気計測器工業会 https://www.jemima.or.jp/ 03-3662-8183 contact@jemima.or.jp	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 30/SC 5	速度法及び質量法
(一社)日本電気計測器工業会 https://www.jemima.or.jp/ 03-3662-8183 contact@jemima.or.jp	
TC 30/SC 7	水道メーターを含む体積法
(一社)日本計量機器工業連合会 http://www.keikoren.or.jp/ 03-3268-2121 jmifiso@keikoren.or.jp	
TC 31	タイヤ, リム及びタイヤバルブ
(一社)日本自動車タイヤ協会 http://www.jatma.or.jp 03-3435-9091 - タイヤの負荷能力/空気圧/速度関係を含む, タイヤ, リム, バルブの分類, サイズ設定, 寸法, 性能及び電子識別の標準化。 19:ゴム製品製造業	
TC 31/SC 3	乗用車用タイヤ及びリム
(一社)日本自動車タイヤ協会 http://www.jatma.or.jp 03-3435-9091 -	
TC 31/SC 4	トラック, バス用タイヤ及びリム
(一社)日本自動車タイヤ協会 http://www.jatma.or.jp 03-3435-9091 -	
TC 31/SC 5	農業機械用タイヤ及びリム
(一社)日本自動車タイヤ協会 http://www.jatma.or.jp 03-3435-9091 -	
TC 31/SC 6	オフロード用タイヤ及びリム
(一社)日本自動車タイヤ協会 http://www.jatma.or.jp 03-3435-9091 -	
TC 31/SC 7	産業車両用タイヤ及びリム
(一社)日本自動車タイヤ協会 http://www.jatma.or.jp 03-3435-9091 -	
TC 31/SC 8	航空機用タイヤ及びリム
(一社)日本自動車タイヤ協会 http://www.jatma.or.jp 03-3435-9091 -	
TC 31/SC 9	タイヤバルブ
(一社)日本自動車タイヤ協会 http://www.jatma.or.jp 03-3435-9091 -	
TC 31/SC 10	自転車, モペット, 二輪自動車用タイヤ及びリム
(一社)日本自動車タイヤ協会 http://www.jatma.or.jp 03-3435-9091 -	
TC 33	耐火物
耐火物技術協会 https://www.tarj.org/ 03-3572-0705 taigikyou@tarj.org 耐火物の原材料及び耐火物製品, 並びにそれらの特性の標準化。 32: その他の製造業	
TC 34	食品
(独)農林水産消費安全技術センター http://www.famic.go.jp/ 050-3797-1828 - 人と動物の食料分野に係る, その第一次生産から消費までのフードチェーン全体を包含する事項及び動物と植物の繁殖のための材料に関する事項の標準化。特に, 用語, サンプリング, 分析方法, 製品の仕様書, 食品及び飼料の安全と品質マネジメント, 食品の包装, 貯蔵及び輸送に	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
関する要求事項の標準化を扱うが、それらだけに限定されるものではない。除外事項: 精油 (ISO/TC 54) 及びでんぷん(派生物, 副産物を含む) (ISO/TC 93)。 09: 食料品製造業	
TC 34/SC 3	果実, 野菜及びそれらの二次製品
(特非) バイオ計測技術コンソーシアム https://www.jmac.or.jp/ 03-6261-1947 jmac@jmac.or.jp	
TC 34/SC 8	茶
農林水産省 生産局 地域対策官 http://www.maff.go.jp/ 03-6744-2117 -	
TC 34/SC 9	微生物
(一財) 日本食品分析センター https://www.jfirl.or.jp/ 03-3469-7184 tc34_sc9@jfirl.or.jp	
TC 34/SC 16	分子生物指標の分析に係る横断的手法
(独) 農林水産消費安全技術センター http://www.famic.go.jp/ 050-3797-1828 -	
TC 34/SC 17	食品安全のためのマネジメントシステム
(独) 農林水産消費安全技術センター http://www.famic.go.jp/ 050-3797-1828 -	
TC 35	ペイント及びワニス
(一社) 日本塗料工業会 https://www.toryo.or.jp/ 03-3443-2011 info@toryo.or.jp 原材料を含むペイント, ワニス及び関連製品の標準化。 16: 化学工業	
TC 35/SC 9	塗料の一般試験方法
(一財) 日本塗料検査協会 https://www.jpia.or.jp/ 0466-27-1121 honbu@pia.or.jp	
TC 35/SC 12	塗料・関連製品塗装前の鋼材の素地調整
(一社) 日本防錆技術協会 http://www.jacc1.or.jp/ 03-3434-0451 jacc@mbf.sphere.ne.jp	
TC 35/SC 14	鋼構造物の塗装仕様
(一社) 日本塗料工業会 https://www.toryo.or.jp/ 03-3443-2011 info@toryo.or.jp	
TC 35/SC 15	保護コーティングーコンクリート表面の調整及びコーティングの適用
(一社) 日本塗料工業会 https://www.toryo.or.jp/ 03-3443-2011 info@toryo.or.jp	
TC 36	映画
(一社) 日本映画テレビ技術協会 http://www.mpte.jp/ 03-5255-6201 info@mpte.jp サイレント及び音声付映画撮影で; 音声録音及びそれに関連する再生で; 上映及び音声再生機材の設置及び特性評価で; 現像所で; 及びテレビで利用される音声及び画像のフィルムに関する標準で, 用いられる素材及び装置の定義, 寸法, 測定と試験の方法, 及び性能特性に関する標準化。 80: 娯楽業	
TC 37	言語と用語
(一社) 情報科学技術協会 http://www.infosta.or.jp/ 03-6222-8506 infosta@infosta.or.jp	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称 多言語情報社会における用語、翻訳、通訳及びその他の言語を基準とした活動に関する説明、資源、技術及びサービスの標準化。 39:情報サービス業	
TC 37/SC 1	原則と手順
(一社)情報科学技術協会 http://www.infosta.or.jp/ 03-6222-8506 infosta@infosta.or.jp	
TC 37/SC 2	専門用語ワークフローと言語の符号化
(一社)情報科学技術協会 http://www.infosta.or.jp/ 03-6222-8506 infosta@infosta.or.jp	
TC 37/SC 3	用語、情報、内容の情報システム
(一社)情報科学技術協会 http://www.infosta.or.jp/ 03-6222-8506 infosta@infosta.or.jp	
TC 37/SC 4	言語資源管理
(一社)情報科学技術協会 http://www.infosta.or.jp/ 03-6222-8506 infosta@infosta.or.jp	
TC 37/SC 5	翻訳、通訳、関連技術
(一社)情報科学技術協会 http://www.infosta.or.jp/ 03-6222-8506 infosta@infosta.or.jp	
TC 38	繊維
(一社)繊維評価技術協議会 http://www.sengikyo.or.jp/ 03-3662-6022 -	
①繊維、紡績糸、糸、ひも、縄、布及びその他の二次加工品;並びに試験方法、用語及び定義;②繊維工業用原材料、並びに加工及び試験に必要な補助製品;③化学製品及び繊維製品の仕様、の標準化。 11:繊維工業	
TC 38/SC 1	染色堅ろう度試験方法
(一社)繊維評価技術協議会 http://www.sengikyo.or.jp/ 03-3662-6022 -	
TC 38/SC 2	洗濯、仕上げ及び防水試験方法
(一社)繊維評価技術協議会 http://www.sengikyo.or.jp/ 03-3662-6022 -	
TC 38/SC 20	布の構成、用語及び解析(休止中)
(一社)繊維評価技術協議会 http://www.sengikyo.or.jp/ 03-3662-6022 -	
TC 38/SC 23	繊維及び糸の試験方法
(一社)繊維評価技術協議会 http://www.sengikyo.or.jp/ 03-3662-6022 -	
TC 38/SC 24	繊維生地 of 調温調湿と物理試験
(一社)繊維評価技術協議会 http://www.sengikyo.or.jp/ 03-3662-6022 -	
TC 39	工作機械
(一社)日本工作機械工業会 https://www.jmtba.or.jp/ 03-3434-3961 iso-jmtba@jmtba.or.jp	
(一社)日本鍛圧機械工業会 https://j-fma.or.jp/ 03-3432-4579 info@j-fma.or.jp	
金属、木材及びプラスチックの切削・成形加工を行う機械及び周辺機器の標準化。 26:生産用機械器具製造業	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 39/SC 2	金属切削形工作機械の試験条件
(一社)日本工作機械工業会 https://www.jmtba.or.jp/ 03-3434-3961 iso-jmtba@jmtba.or.jp	
TC 39/SC 6	工作機械の騒音
(一社)日本工作機械工業会 https://www.jmtba.or.jp/ 03-3434-3961 iso-jmtba@jmtba.or.jp	
TC 39/SC 8	工作機械の主軸とチャック
(一社)日本工作機械工業会 http://www.jmaa.or.jp/ 03-3431-4103 info@jmaa.or.jp	
TC 39/SC 10	工作機械の安全
(一社)日本工作機械工業会 https://www.jmtba.or.jp/ 03-3434-3961 iso-jmtba@jmtba.or.jp	
(一社)日本鍛圧機械工業会 https://j-fma.or.jp/ 03-3432-4579 info@j-fma.or.jp	
TC 41	プーリ及びベルト(Vベルトを含む)
日本ベルト工業会 - 06-6229-0470 gomubelt@gold.ocn.ne.jp	
プーリハブの寸法;ケーブル伝動;及び伝動フライホイールを含む,プーリ及びベルト伝動,特に,溝付きプーリ及びVベルト,並びにフラットプーリ及び平ベルトの標準化。コンベアベルトの標準化。	
32:その他の製造業	
TC 41/SC 1	摩擦ベルト伝動
日本ベルト工業会 - 06-6229-0470 gomubelt@gold.ocn.ne.jp	
TC 41/SC 3	コンベヤベルト
日本ベルト工業会 - 06-6229-0470 gomubelt@gold.ocn.ne.jp	
TC 41/SC 4	歯付ベルト伝動
日本ベルト工業会 - 06-6229-0470 gomubelt@gold.ocn.ne.jp	
TC 42	写真
写真感光材料工業会 http://pmma.a.la9.jp/ 03-6419-7241 -	
化学的及び電子的に形成される静止写真画像情報分野の標準化。次の事項を包含するが,それに限定されない。①システムに係わる定義;②メディア,材料,装置の測定,試験,評価,包装,表示,寸法/物性/特性の規定及び分類に係わる方法;③撮像/処理/出力システムの論理的・物理的特性,運用,インタフェース,フォーマット,メタデータの規格及び勧告;④メディア及び材料の保存,耐久性,安定性,安全性,材料の廃棄に係わる手法,測定法,仕様及び推奨運用法。注記:他のTC/SC,例えばISO/TC 36,TC 46/SC 10,TC130,TC171,IEC/TC 100及びISO/IEC JTC 1/SC 28と業務範囲が実際に,あるいは可能性として重なる場合は,当該TCとのリエゾン又はJWGを通じての協調を維持するか積極的に追及する。	
99:分類不能の産業	
TC 43	音響
(一社)日本音響学会 https://acoustics.jp/ 03-5256-1020 asj-office@acoustics.jp	
音響現象の測定方法及びその発生,伝達,受信及び人間,環境に対する効果の特徴を含む音響分野の標準化。除外事項:電気音響及び音響用途の測定装置の特性仕様の実施。	
99:分類不能の産業	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 43/SC 1	騒音
(一社)日本音響学会 https://acoustics.jp/ 03-5256-1020 asj-office@acoustics.jp	
TC 43/SC 2	建築物の音響
(一社)日本音響学会 https://acoustics.jp/ 03-5256-1020 asj-office@acoustics.jp	
TC 43/SC 3	水中の音響
(一社)日本音響学会 https://acoustics.jp/ 03-5256-1020 asj-office@acoustics.jp	
TC 44	溶接
(一社)日本溶接協会 http://www.jwes.or.jp/ 03-5823-6324 kikaku@jwes.or.jp	
全ての溶接プロセス及び関連作業の標準化。これらの標準には用語及び定義、溶接記号、溶接のための装置及び機器、材料(ガス、母材及び溶接材料)、溶接プロセス及び規則、試験及び管理の手法、溶接構造の計算及び設計、溶接要員の適格性確認及び安全衛生を含む。除外事項:IEC/TC 26 が担当する電気溶接に用いる機器の製造、設置、使用に係る電気的安全事項の標準化。	
24: 金属製品製造業	
TC 44/SC 3	溶接材料
(一社)日本溶接協会 http://www.jwes.or.jp/ 03-5823-6324 kikaku@jwes.or.jp	
TC 44/SC 5	溶接部の試験及び検査
(一社)日本溶接協会 http://www.jwes.or.jp/ 03-5823-6324 kikaku@jwes.or.jp	
TC 44/SC 6	抵抗溶接及び機械的接合
(一社)日本溶接協会 http://www.jwes.or.jp/ 03-5823-6324 kikaku@jwes.or.jp	
TC 44/SC 7	溶接用語・記号
(一社)日本溶接協会 http://www.jwes.or.jp/ 03-5823-6324 kikaku@jwes.or.jp	
TC 44/SC 8	ガス溶接・溶断機器
(一社)日本溶接協会 http://www.jwes.or.jp/ 03-5823-6324 kikaku@jwes.or.jp	
TC 44/SC 9	安全・衛生
(一社)日本溶接協会 http://www.jwes.or.jp/ 03-5823-6324 kikaku@jwes.or.jp	
TC 44/SC 10	溶接の品質管理
(一社)日本溶接協会 http://www.jwes.or.jp/ 03-5823-6324 kikaku@jwes.or.jp	
TC 44/SC 11	溶接要員の承認要求事項
(一社)日本溶接協会 http://www.jwes.or.jp/ 03-5823-6324 kikaku@jwes.or.jp	
TC 44/SC 12	はんだ付材料
(一社)日本溶接協会 http://www.jwes.or.jp/ 03-5823-6324 kikaku@jwes.or.jp	
TC 44/SC 13	ろう付材料及びプロセス

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
	(一社)日本溶接協会 http://www.jwes.or.jp/ 03-5823-6324 kikaku@jwes.or.jp
TC 44/SC 14	宇宙航空用途の溶接・ろう付
	(一社)日本溶接協会 http://www.jwes.or.jp/ 03-5823-6324 kikaku@jwes.or.jp
TC 45	ゴム及びゴム製品
	(一社)日本ゴム工業会 https://www.rubber.or.jp/ 03-5411-7382 -
	あらゆる形状のゴム, ゴム製品(寸法許容誤差を含む)及び主要なゴム用配合剤に関連する用語及び定義, 試験方法, 仕様の標準化及びゴム製品の使用中に発生する物質のリスクアセスメント。ISO/TC 61 との合意によって, ゴム又はプラスチックで作られた引布, 軟質発泡材料, 履物及びホースは TC 45 が担当する。使用者が ISO/TC 22, ISO/TC 44, ISO/TC 67, ISO/TC 131 等他の TC に関係する特別なホースについては, TC 45 は, 使用者側の TC と進め方における合意を得た上で, その国際規格の制定又は改正を行う。
	除外事項:①ISO/TC 41 が担当するゴムベルト;②ISO/TC 31 が担当するタイヤ;③ISO/TC 20, ISO/TC 22, ISO/TC 121, ISO/TC 157 が担当する特定品, ISO/TC 131 が担当するゴムシール材。注記:協定によって, 熱可塑性エラストマーに関連する規格は, ISO/TC 45 及び ISO/TC 61 によって制定され保守される。
	19:ゴム製品製造業
TC 45/SC 1	ホース(ゴム及びプラスチック)
	(一社)日本ゴム工業会 https://www.rubber.or.jp/ 03-5411-7382 -
TC 45/SC 2	試験及び分析
	(一社)日本ゴム工業会 https://www.rubber.or.jp/ 03-5411-7382 -
TC 45/SC 3	ゴム工業用原材料(ラテックスを含む)
	(一社)日本ゴム工業会 https://www.rubber.or.jp/ 03-5411-7382 -
TC 45/SC 4	製品(ホースを除く)
	(一社)日本ゴム工業会 https://www.rubber.or.jp/ 03-5411-7382 -
TC 46	情報とドキュメンテーション
	(一社)情報科学技術協会 http://www.infosta.or.jp/ 03-3813-3791 infosta@infosta.or.jp
	図書館, ドキュメンテーション及び情報センター, 出版, アーカイブズ, 記録管理, 博物館のドキュメンテーション, 索引及び要約サービス, 並びに情報科学に関する実務の標準化。
	39:情報サービス業
TC 46/SC 4	技術的相互運用性
	(一社)情報科学技術協会 http://www.infosta.or.jp/ 03-3813-3791 infosta@infosta.or.jp
TC 46/SC 8	品質一統計及び性能評価
	(一社)情報科学技術協会 http://www.infosta.or.jp/ 03-3813-3791 infosta@infosta.or.jp
TC 46/SC 9	識別及び記述
	(一社)情報科学技術協会 http://www.infosta.or.jp/ 03-3813-3791 infosta@infosta.or.jp
TC 46/SC 11	アーカイブズ/記録管理
	(一社)情報科学技術協会 http://www.infosta.or.jp/ 03-3813-3791 infosta@infosta.or.jp

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 47	化学
(一社)日本化学工業協会 https://www.nikkakyo.org/ 03-3297-2578 -	
一般化学産業分野、とりわけ、現在様々な産業で広く使われており、ISO の他の専門委員会で扱われない基礎化学製品の標準化。	
16:化学工業	
TC 51	ユニットロード用パレット
(一社)日本パレット協会 http://www.jpa-pallet.or.jp/ 03-6458-5580 info@jpa-pallet.or.jp	
ユニットロードシステムを推進するために用いられ、物品を荷役、輸送、保管するために単位数量に取りまとめて使用する「ユニットロード用パレット」の標準化。	
48:運輸に附帯するサービス業	
TC 52	小形金属缶
(一社)日本ガス石油機器工業会 http://www.jgka.or.jp 03-3252-6101 -	
厚み 0.49 mm 以下の軽量密封金属缶の標準化。	
24:金属製品製造業	
TC 58	ガス容器
高圧ガス保安協会 http://www.khk.or.jp 03-3436-6104 insp@khk.or.jp	
ガス容器、附属品及びそれらの製造・使用に関連する標準化。除外事項:極低温容器(ISO/TC 220)及びエアロゾル容器。注記:圧力容器、極低温容器及びエアロゾルは、海、空、道路、鉄道による危険物の輸送に関する国際規制及び危険物の輸送に関する国連勧告のモデル規則(随時修正される ST/SG/AC.10/1)で定義されている。	
34:ガス業	
TC 58/SC 2	容器用附属品
高圧ガス保安協会 http://www.khk.or.jp 03-3436-6104 insp@khk.or.jp	
TC 58/SC 3	容器の設計
高圧ガス保安協会 http://www.khk.or.jp 03-3436-6104 insp@khk.or.jp	
TC 58/SC 4	ガス容器の使用要件
高圧ガス保安協会 http://www.khk.or.jp 03-3436-6104 insp@khk.or.jp	
TC 59	構築物
(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org	
構築物に関する次に示す項目の標準化。①一般用語;②設計・製造・建設という一連のプロセスにおける情報の組織化;③建築、建築要素及び構成材の幾何学上の一般要求事項:モジュラーコーディネーション及びその基本原則、ジョイント、公差、はめあい、シーラントの性能と試験の一般規則を含む;④サービスライフ・サステナビリティ・アクセシビリティ・ユーザビリティに関連する機能・使用者要求を含む;⑤サステナブルデベロップメントに関連する経済的・環境的・社会的影響や側面を対象とする一般規則及びガイドライン;⑥ほかのISO専門委員会の業務範囲と重複しない構成材の幾何学上及び性能上の要求事項;⑦調達のプロセス、方法及び手順。除外事項:技術製品文書情報の標準化及び調整(ISO/TC 10)、音響(ISO/TC 43)、構造用コンクリートの要求性能(ISO/TC 71/SC 4)、火災安全(ISO/TC 92)、構造物の設計の基本(ISO/TC 98)、土工機械/建設用機械及び装置(ISO/TC 127、ISO/TC 195)、建築用ガラス(ISO/TC 160)、ドア及び窓(ISO/TC 162)、建築環境における熱的性能及びエネルギー使用(ISO/TC 163)、木質構造(ISO/TC 165)、鋼構造及びアルミニウム構造(ISO/TC 167)、地盤工学/地盤環境(ISO/TC 182、ISO/TC 190)、建築環境設計(ISO/TC 205)。	
06:総合工事業	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 59/SC 2	用語及び言語の調和
(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org	
TC 59/SC 8	シーリング材
日本シーリング材工業会 http://www.sealant.gr.jp/ 03-3255-2841 info@sealant.gr.jp	
TC 59/SC 13	BIM を含む構築物に関する情報の統合化及びデジタル化
(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org	
TC 59/SC 14	デザインライフ
(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org	
TC 59/SC 15	住宅性能記述の枠組
(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org	
TC 59/SC 16	構築環境のアクセシビリティとユーザビリティ
(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org	
TC 59/SC 17	構築物におけるサステナビリティ
(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org	
TC 59/SC 18	建築調達
(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org	
TC 60	歯車
(一社)日本歯車工業会 https://www.jgma.org/ 03-3431-1871 info@jgma.org	
歯車に関する事項(用語、負荷容量計算、精度、損傷、歯切用工具、かさ歯車、ウォームギヤ)の標準化。 32:その他の製造業	
TC 60/SC 1	歯切用工具、用語、ウォームギヤ
(一社)日本歯車工業会 https://www.jgma.org/ 03-3431-1871 info@jgma.org	
TC 60/SC 2	負荷容量計算、かさ歯車
(一社)日本歯車工業会 https://www.jgma.org/ 03-3431-1871 info@jgma.org	
TC 61	プラスチック
日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp	
プラスチック分野の(製品の)組立による加工、特にポリマー接着、密閉、接合、密着を含むがそれには限定されず、材料及び製品の適用する命名法、試験方法及び仕様の標準化。除外事項:ゴム、漆。注記 1:協定により、熱可塑性エラストマーに関連する規格は、ISO/TC 45 及び ISO/TC 61 により開発され維持される。注記 2:プラスチック管(全ての種類の強化プラスチックを含む)及び/又は、継手、バルブと補助装置の間の接合技術(装置と訓練を含む)並びに、接合効果の特性評価は、ISO/TC 138 による開発され維持される。 18:プラスチック製品製造業(別掲を除く)	
TC 61/SC 1	用語

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
	日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp
TC 61/SC 2	機械的性質
	日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp
TC 61/SC 4	燃焼挙動
	日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp
TC 61/SC 5	物理・化学的性質
	日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp
TC 61/SC 6	老化, 耐薬品性, 耐環境性
	日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp
TC 61/SC 9	熱可塑性樹脂材料
	日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp
TC 61/SC 10	発泡材料
	日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp
TC 61/SC 11	製品
	日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp
TC 61/SC 12	熱硬化性樹脂材料
	日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp
TC 61/SC 13	複合材料及び強化用繊維
	日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp
TC 61/SC 14	環境側面
	日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp
TC 67	石油, 石油化学及び天然ガス工業用材料及び装置
	(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp 石油産業, 石油化学産業, 及び天然ガス産業における, 液状及びガス状の炭化水素の掘削, 生産, パイプラインによる輸送, 加工において使用される材料, 機器及び海洋構造物の標準化。除外事項:IMO の要求に基づく海洋構造物に関する分野(ISO/TC 8)。 17:石油製品・石炭製品製造業
TC 67/SC 2	パイプライン輸送システム
	(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp
TC 67/SC 5	油井管
	(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 67/SC 7	海洋構造物
(一財)日本船舶技術研究協会 http://www.jstra.jp/ 03-5575-6426 standard@jstra.jp	
TC 67/SC 9	液化天然ガス用設備及び装置
(一社)日本ガス協会 https://www.gas.or.jp/ 03-3502-1572 daihyou@gas.or.jp	
TC 68	金融サービス
日本銀行金融研究所 http://www.imes.boj.or.jp/ 03-3277-2150 iso-tc68@boj.or.jp	
金融サービス分野において金融業務に利用される情報通信技術, 情報セキュリティ技術等に関する標準化。 65:金融商品取引業, 商品先物取引業	
TC 68/SC 2	金融サービス向けセキュリティ
日本銀行金融研究所 http://www.imes.boj.or.jp/ 03-3277-2150 iso-tc68@boj.or.jp	
TC 68/SC 8	金融サービスにおける参照データ
日本銀行金融研究所 http://www.imes.boj.or.jp/ 03-3277-2150 iso-tc68@boj.or.jp	
TC 68/SC 9	金融サービスにおける情報交換
日本銀行金融研究所 http://www.imes.boj.or.jp/ 03-3277-2150 iso-tc68@boj.or.jp	
TC 69	統計的方法の適用
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8536 skkku@jsa.or.jp	
データの生成, 収集(企画及び計画), 解析, 提示, 解釈を含めた統計的手法の応用に関する標準化。注記: 1959 年理事会決議 12, 及び 1961 年同決議 26 によって, ISO 理事会から, ISO/TC 69 は他の ISO 専門委員会が規格を作成するとき, 統計的方法の応用に関する問題への助言を行うことが委ねられている。 99:分類不能の産業	
TC 69/SC 4	統計的工程管理
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8536 skkku@jsa.or.jp	
TC 69/SC 5	抜取検査
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8536 skkku@jsa.or.jp	
TC 69/SC 6	測定方法及び測定結果
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8536 skkku@jsa.or.jp	
TC 69/SC 7	シックスシグマのための統計的手法の応用
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8536 skkku@jsa.or.jp	
TC 69/SC 8 *	新技術及び製品開発のための統計的手法の応用
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8536 skkku@jsa.or.jp	
TC 70	往復動内燃機関
日本内燃機関連合会 http://www.jicef.org/ 03-6457-9789 jicef_iso@jicef.org	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
往復動形及びロータリ形の内燃機関について、機関と被駆動機械との関係及び環境を考慮に入れて、定義、性能及び試験、並びに特殊要件に関する標準化。除外事項:自動車及び航空機に使用する往復動形及びロータリ形の内燃機関。	
32:その他の製造業	
TC 70/SC 7	潤滑油ろ過器試験
日本内燃機関連合会 http://www.jicef.org/ 03-6457-9789 jicef_iso@jicef.org	
TC 70/SC 8	排気排出物測定
日本内燃機関連合会 http://www.jicef.org/ 03-6457-9789 jicef_iso@jicef.org	
TC 71	コンクリート, 鉄筋コンクリート及びプレストレストコンクリート
(公社)日本コンクリート工学会 http://www.jci-net.or.jp/ 03-3263-1571 -	
コンクリート, 鉄筋コンクリート及びプレストレストコンクリートによる構築物のデザイン及び構成のためのコンクリート技術の標準化。この標準化によって、質的向上, 低廉な価格を目指し, 定義及び用語の確立, 試験方法の確立, 更に研究活動の国際的交流を図る。	
21:窯業・土石製品製造業	
TC 71/SC 1	コンクリートの試験方法
(公社)日本コンクリート工学会 http://www.jci-net.or.jp/ 03-3263-1571 -	
TC 71/SC 3	コンクリートの製造及びコンクリート構造物の施工
(公社)日本コンクリート工学会 http://www.jci-net.or.jp/ 03-3263-1571 -	
TC 71/SC 4	構造用コンクリートの要求性能
(公社)日本コンクリート工学会 http://www.jci-net.or.jp/ 03-3263-1571 -	
TC 71/SC 5	コンクリート構造物の簡易設計標準
(公社)日本コンクリート工学会 http://www.jci-net.or.jp/ 03-3263-1571 -	
TC 71/SC 6 *	コンクリートの新しい補強材料
(公社)日本コンクリート工学会 http://www.jci-net.or.jp/ 03-3263-1571 -	
TC 71/SC 7 *	コンクリート構造物の維持及び補修
(公社)日本コンクリート工学会 http://www.jci-net.or.jp/ 03-3263-1571 -	
TC 71/SC 8 *	コンクリート及びコンクリート構造物の環境マネジメント
(公社)日本コンクリート工学会 http://www.jci-net.or.jp/ 03-3263-1571 -	
TC 72	繊維機械及び附属品
(一社)日本繊維機械協会 http://www.jtma.or.jp/ 03-3434-3821 standard72@jtma.or.jp	
繊維機械, その関連部品及び附属品, 並びにドライクリーニング用機械, 工業用洗濯装置, その関連部品及び附属品, の標準化。	
26:生産用機械器具製造業	
TC 74	セメント及び石灰
(一社)セメント協会 http://www.jcassoc.or.jp/ 03-3914-2694 jca_pi@jcassoc.or.jp	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
	無機マテリアル学会 http://www.simj.jp/ 03-3363-6445 imj@giga.ocn.ne.jp
	日本石灰協会 http://www.jplime.com/ 03-3504-1601 jla@jplime.com
	建設材料の各種セメント及び建築工事・土木工事で用いられる石灰に関する試験方法の標準化。
	21:窯業・土石製品製造業

TC 76 医療用輸血装置

(一社)日本医療機器テクノロジー協会 <http://www.mtjapan.or.jp/> 03-5212-3721 info@mtjapan.or.jp

医療及び医薬用途の輸血、点滴、注射器具の標準化。そのような機器のための用語及び定義、素材及びコンポーネントの品質及び性能の仕様、医療及び医薬用途のコンテナ(点滴ボトル、注入ガラス瓶、アンプル、ガラスシリンダー、カートリッジ、薬剤充填済み注射器等)、機器(投与器具、血液を集めるチューブ等)、関連する一次・二次包材、並びに機能的コンポーネント(合成ゴム製ふた、キャップ、ピペット、附属品等)の標準化。除外事項:ISO/TC 84 で扱う医薬品自己投与機器、薬剤充填注射器、注射針、血管カテーテル、ISO/TC 121 で扱う呼吸治療器機、ISO/TC 106 で扱う歯科用カートリッジ注射器。

83:医療業

TC 77 繊維強化セメント製品

(一社)日本建材・住宅設備産業協会 <http://www.kensankyo.org/> 03-5640-0901 iso-jchif@kensankyo.org

仕様、寸法、試験方法、受入れ及び適用要求事項の特性値を含む、無機水硬性結合剤、その他繊維を含む繊維強化セメント及びけい酸カルシウム製品の標準化。繊維強化セメント製品の製造用に用いられる適切な繊維に関する試験方法の標準化。除外事項:ISO/TC 71 で扱うコンクリートに含まれる製品、ISO/TC 152 で扱うせっこうに含まれる製品。

21:窯業・土石製品製造業

TC 79 軽金属及び同合金

(一社)日本アルミニウム協会 <http://www.aluminum.or.jp/> 03-3538-0221 -

アルミニウム、マグネシウム、チタン及びこれらの合金分野(アルミニウム、マグネシウム又はチタンが主要構成物質である合金)に関する標準化。

23:非鉄金属製造業

TC 79/SC 2 * アルミニウムの陽極酸化皮膜及び有機塗料膜

(一社)軽金属製品協会 <http://www.apajapan.org/APA2/framepage2.htm> 03-3583-7971 79sc2j@apajapan.org

TC 79/SC 4 アルミニウム地金

(一社)日本アルミニウム協会 <http://www.aluminum.or.jp/> 03-3538-0221 -

TC 79/SC 5 マグネシウム及びマグネシウム合金

(一社)マグネシウム協会 <http://magnesium.or.jp/> 03-3243-0280 office@magnesium.or.jp

TC 79/SC 6 アルミニウム及びアルミニウム合金展伸材

(一社)日本アルミニウム協会 <http://www.aluminum.or.jp/> 03-3538-0221 -

TC 79/SC 7 アルミニウム及びアルミニウム合金鋳物

(一社)日本アルミニウム協会 <http://www.aluminum.or.jp/> 03-3538-0221 -

TC 79/SC 9 記号

(一社)日本アルミニウム協会 <http://www.aluminum.or.jp/> 03-3538-0221 -

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 79/SC 11*	チタン
(一社)日本チタン協会 http://www.titan-japan.com/ 03-3295-5958 info@titan-japan.com	
TC 79/SC 12	アルミ鉱石
(一社)日本アルミニウム協会 http://www.aluminum.or.jp/ 03-3538-0221 -	
TC 81	農薬の名称
農薬工業会 ISO 農薬部会 https://www.pesticide-name.jp/index.html 03-5649-7191 - 農薬として使用される化学物質の一般的呼称の標準化。 01:農業	
TC 82/SC 8	高度自動採掘システム
経済産業省 産業技術環境局 国際標準課 https://www.meti.go.jp/ 03-3501-9283 sangyokikai@meti.go.jp	
TC 83	スポーツその他のレジャー施設及び用品
(一社)日本スポーツ用品工業協会 http://www.jaspo.org/ 03-3219-2041 jaspo_sgi@sgi-jaspo.org スポーツ及びレジャーに関する施設及び用品(例えば、ロープコース、公園、空気注入式のもの、ウォータースライダー、キャンプ用テント、浮遊遊具、寝袋、ウィンタースポーツ用品、アイスホッケー用品及び施設)の用語、寸法、耐性、機能、操作及び性能に関する要求事項、安全要求事項、並びにそれら試験に関する標準化。除外事項:ISO/TC 254の業務範囲内の国際規格の対象となる娯楽用乗り物及び機器は除く。 80:娯楽業	
TC 83/SC 4	スノウスポーツ用具
(一社)日本スポーツ用品工業協会 http://www.jaspo.org/ 03-3219-2041 jaspo_sgi@sgi-jaspo.org	
TC 83/SC 5	アイスホッケー用具及び設備
(一社)日本スポーツ用品工業協会 http://www.jaspo.org/ 03-3219-2041 jaspo_sgi@sgi-jaspo.org	
TC 83/SC 6	マーシャルアーツ
(一社)日本スポーツ用品工業協会 http://www.jaspo.org/ 03-3219-2041 jaspo_sgi@sgi-jaspo.org	
TC 84	医療用注射器及び注射針
(一社)日本医療機器テクノロジー協会 http://www.mtjapan.or.jp/ 03-5212-3721 info@mtjapan.or.jp 医薬品の投与を意図したメモリ付き機器及び供給器具の性能の標準化。注射器、針、カテーテルの標準化。除外事項:ISO/TC 121が扱う診察用カテーテル、麻酔、肺換気及び酸素治療機器を含む呼吸機器、ISO/TC 106が扱う歯科用カートリッジ注射器、ISO/TC 76が扱う薬剤充填済み注射器を含む構成要素及び機器の特定要求事項。 83:医療業	
TC 85	原子力
(一社)日本原子力学会 http://www.aesj.or.jp/ 03-3508-1263 sc@aesj.or.jp 原子力、核技術の平和的な利用、及びあらゆる電離放射線に対する個人及び環境の保護の分野の標準化。 33:電気業	
TC 85/SC 2	放射線防護
(公社)日本保安用品協会 http://jsaa.or.jp/ 03-5804-3125 hoan@jsaa.or.jp	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 85/SC 5	原子力施設関連技術
(一社)日本原子力学会 http://www.aesj.or.jp/ 03-3508-1263 sc@aesj.or.jp	
TC 85/SC 6	原子炉技術
(一社)日本電気協会 https://www.denki.or.jp/ 03-3216-0558 staf-nuc@denki.or.jp	
TC 86	冷凍技術及び空気調和技術
(公社)日本冷凍空調学会 https://www.jsrae.or.jp/ 03-5623-3223 reito@jsrae.or.jp	
冷凍技術及び空気調和技術の分野の標準化。環境保護を考慮に入れた、用語、機械的安全性、設備の試験及び定格、騒音レベルの測定、並びに冷媒及び冷凍機油を含む。業務範囲には、工場で組み立てられるエアコン(冷房)、ヒートポンプ、除湿機、冷媒、冷媒回収及び再利用のための装置、並びにほかの ISO 専門委員会が扱わない空調及び冷凍のシステムに使用される給湿器、換気装置、自動コントロール装置等の装置を含む。	
99:分類不能の産業	
TC 86/SC 1	冷凍技術のための安全及び環境に関する要求事項
(公社)日本冷凍空調学会 https://www.jsrae.or.jp/ 03-5623-3223 reito@jsrae.or.jp	
TC 86/SC 4	冷凍圧縮機の試験方法
(一社)日本冷凍空調工業会 http://www.jraia.or.jp/ 03-3432-1671 iso-std@jraia.or.jp	
TC 86/SC 6	冷暖房空調装置の試験方法
(一社)日本電機工業会 http://www.jema-net.or.jp/ 03-3556-5884 iec_iso@jema-net.or.jp	
TC 86/SC 7	冷凍冷蔵ショーケースの試験方法
(一社)日本冷凍空調工業会 http://www.jraia.or.jp/ 03-3432-1671 iso-std@jraia.or.jp	
TC 86/SC 8	冷媒及び冷凍機油
(公社)日本冷凍空調学会 https://www.jsrae.or.jp/ 03-5623-3223 reito@jsrae.or.jp	
TC 89	木質系パネル
(一社)日本建材・住宅設備産業協会 http://www.kensankyo.org/ 03-5640-0901 iso-jchif@kensankyo.org	
用語、等級、寸法、試験方法及び品質要求を含む、(木材又はその他の物質由来の)リグノセルロース物質を基盤とする、繊維板、パーティクルボード、合板等のパネルに関する標準化。	
12:木材・木製品製造業(家具を除く)	
TC 89/SC 1	繊維板
(一社)日本建材・住宅設備産業協会 http://www.kensankyo.org/ 03-5640-0901 iso-jchif@kensankyo.org	
TC 89/SC 2	パーティクルボード
(一社)日本建材・住宅設備産業協会 http://www.kensankyo.org/ 03-5640-0901 iso-jchif@kensankyo.org	
TC 89/SC 3	合板
(独)農林水産消費安全技術センター http://www.famic.go.jp/ 050-3797-1846 -	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 91	界面活性剤
	日本石鹼洗剤工業会 https://jsda.org/ 03-3271-4301 - 界面活性剤及び、一種類以上の界面活性剤(石鹼・洗剤の構成成分を含む場合もある)を含む混合物に関する標準化。 99:分類不能の産業
TC 92	火災安全
	(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org 次に示す評価方法の標準化。①火災による被害及び火災が人体及び財産に及ぼすリスク;②防火に役立つ設計, 建築材料, 及び製品, 機器。 さらに, 上記の材料, 及び製品, 機器及び建物や構造物の性能及び挙動を決定することによって, さらに火災及び火災のリスクを軽減するための方法の標準化。除外事項: 既に他の専門委員会が扱う材料及び機器, 他の ISO 及び IEC の委員会が扱う分野。 99:分類不能の産業
TC 92/SC 1	火災の発生及び発達
	(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org
TC 92/SC 2	火災の封じ込め
	(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org
TC 92/SC 3	人間及び環境への火災による脅威
	(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org
TC 92/SC 4	火災安全工学
	(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org
TC 94	個人安全—個人用保護具
	(公社)日本保安用品協会 http://jsaa.or.jp/ 03-5804-3125 Info-1@jaaa.or.jp 各種災害から人体を保護するための個人用保護具の性能に関する標準化。 32:その他の製造業
TC 94/SC 1	ヘルメット
	(公社)日本保安用品協会 http://jsaa.or.jp/ 03-5804-3125 Info-1@jaaa.or.jp
TC 94/SC 3	安全靴
	(公社)日本保安用品協会 http://jsaa.or.jp/ 03-5804-3125 Info-1@jaaa.or.jp
TC 94/SC 6	保護めがね
	(公社)日本保安用品協会 http://jsaa.or.jp/ 03-5804-3125 Info-1@jaaa.or.jp
TC 94/SC 13	防護服
	(公社)日本保安用品協会 http://jsaa.or.jp/ 03-5804-3125 Info-1@jaaa.or.jp
TC 94/SC 14	消防隊員用個人防護装備
	(公財)日本防災協会 https://www.jfra.or.jp/ 03-3246-0624 -

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 94/SC 15	呼吸用保護具
(公社)日本保安用品協会 http://jsaa.or.jp/ 03-5804-3125 Info-1@jaa.or.jp	
TC 96	クレーン及び関連装置
(一社)日本クレーン協会 http://www.cranenet.or.jp/ 03-5569-1913 crgijutsu@cranenet.or.jp	
クレーン及び関連装置の分野, 主として用語, つり能力の設定, 試験, 安全, 設計原則, 保守及び使用・操作に関する標準化。	
25: はん用機械器具製造業	
TC 96/SC 2	用語
(一社)日本クレーン協会 http://www.cranenet.or.jp/ 03-5569-1913 crgijutsu@cranenet.or.jp	
TC 96/SC 3	ロープの選定
(一社)日本クレーン協会 http://www.cranenet.or.jp/ 03-5569-1913 crgijutsu@cranenet.or.jp	
TC 96/SC 4	試験方法
(一社)日本クレーン協会 http://www.cranenet.or.jp/ 03-5569-1913 crgijutsu@cranenet.or.jp	
TC 96/SC 5	使用, 操作及び保守
(一社)日本クレーン協会 http://www.cranenet.or.jp/ 03-5569-1913 crgijutsu@cranenet.or.jp	
TC 96/SC 6	移動式クレーン
(一社)日本クレーン協会 http://www.cranenet.or.jp/ 03-5569-1913 crgijutsu@cranenet.or.jp	
TC 96/SC 7	タワークレーン
(一社)日本クレーン協会 http://www.cranenet.or.jp/ 03-5569-1913 crgijutsu@cranenet.or.jp	
TC 96/SC 8	ジブクレーン
(一社)日本クレーン協会 http://www.cranenet.or.jp/ 03-5569-1913 crgijutsu@cranenet.or.jp	
TC 96/SC 9	天井クレーン及び橋形クレーン
(一社)日本クレーン協会 http://www.cranenet.or.jp/ 03-5569-1913 crgijutsu@cranenet.or.jp	
TC 96/SC 10	設計原則及び要求事項
(一社)日本クレーン協会 http://www.cranenet.or.jp/ 03-5569-1913 crgijutsu@cranenet.or.jp	
TC 98	構造物の設計の基本
(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org	
使用する建設材料にかかわらず, 構造物の設計の基本に関する標準化。特に用語, 記号, 荷重・外力, その他の作用, 及び変形の限界を扱う。構造物の基本的信頼性の要求事項に関する全体的な検討・調整。特定の材料(鋼材, 石, コンクリート, 木材等)で出来た構造物を含み, 必要に応じて関連する専門委員会との連携によって信頼性に関する共同の取り組みをまとめる。	
06: 総合工事業	
TC 98/SC 1	用語及び記号
(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 98/SC 2	建造物の信頼性
(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org	
TC 98/SC 3	荷重・外力及びその他の作用
(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org	
TC 100	伝動用及び搬送用チェーン並びに搬送用スプロケット
日本チエーン工業会 http://www.jca333.jp/jp/index.html 03-5769-2137 jca@alto.pcn.ne.jp	
動力チェーン, コンベアチェーン, チェーンスプロケットに関する標準化。	
24: 金属製品製造業	
TC 102	鉄鉱石及び還元鉄
(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp	
用語及びサンプリング, 試料調製, 水分測定, サイズ測定, 化学分析, 物理試験を含む, 鉄鉱石及び還元鉄の分野の標準化。	
22: 鉄鋼業	
TC 102/SC 1	サンプリング方法
(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp	
TC 102/SC 2	化学分析方法
(一社)日本鉄鋼連盟 http://www.jisf.or.jp/ 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp	
TC 102/SC 3*	物理試験方法
TC 104	貨物コンテナ
(一社)日本船主協会 http://www.jsanet.or.jp/ 03-3264-7177 -	
1立方メートル(35.3立方フィート)以上の容量をもつ貨物コンテナの用語, 等級, 寸法, 仕様, ハンドリング, 試験方法及び表示に関する標準化。	
44: 道路貨物運送業	
TC 104/SC 1	一般用コンテナ
(一社)日本船主協会 http://www.jsanet.or.jp/ 03-3264-7177 -	
TC 104/SC 2	特殊用コンテナ
(一社)日本船主協会 http://www.jsanet.or.jp/ 03-3264-7177 -	
TC 104/SC 4	識別及び通信
(一社)日本船主協会 http://www.jsanet.or.jp/ 03-3264-7177 -	
TC 105	ワイヤロープ
線材製品協会 http://www.wire.jp/ 03-3669-5311 -	
スティール製ワイヤロープ, ワイヤロープ端末部及びワイヤロープスリングに関する標準化。	
24: 金属製品製造業	
TC 106	歯科

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
	<p>日本歯科材料器械研究協議会 https://www.JRC-dental.org/ 03-3851-8701 secretariat@JRC-dental.org</p> <p>世界の健康増進に寄与する、用語及び定義、歯科用品の性能・安全性・仕様に対する要求事項、並びに臨床に関する実験室試験方法を含む、オーラルヘルスケアに関する標準化。</p> <p>84:保健衛生</p>
TC 106/SC 1	充填・修復材料
	日本歯科材料器械研究協議会 https://www.JRC-dental.org/ 03-3851-8701 secretariat@JRC-dental.org
TC 106/SC 2	補綴材料
	日本歯科材料器械研究協議会 https://www.JRC-dental.org/ 03-3851-8701 secretariat@JRC-dental.org
TC 106/SC 3	用語
	日本歯科材料器械研究協議会 https://www.JRC-dental.org/ 03-3851-8701 secretariat@JRC-dental.org
TC 106/SC 4	歯科器具
	日本歯科材料器械研究協議会 https://www.JRC-dental.org/ 03-3851-8701 secretariat@JRC-dental.org
TC 106/SC 6	歯科器械
	日本歯科材料器械研究協議会 https://www.JRC-dental.org/ 03-3851-8701 secretariat@JRC-dental.org
TC 106/SC 7	オーラルケア用品
	日本歯科材料器械研究協議会 https://www.JRC-dental.org/ 03-3851-8701 secretariat@JRC-dental.org
TC 106/SC 8	歯科用インプラント
	日本歯科材料器械研究協議会 https://www.JRC-dental.org/ 03-3851-8701 secretariat@JRC-dental.org
TC 106/SC 9*	歯科用 CAD/CAM システム
	日本歯科材料器械研究協議会 https://www.JRC-dental.org/ 03-3851-8701 secretariat@JRC-dental.org
TC 107	金属及び無機質皮膜
	<p>(一社)表面技術協会 http://www.sfj.or.jp/ 03-3252-3286 info@sfj.or.jp</p> <p>(一社)日本珪瑯工業会 http://www.horo.or.jp/ 03-3623-2989 horo.or@nifty.com</p> <p>日本溶射工業会 http://www.jtsa.jp/ 072-268-1201 -</p> <p>(一社)日本溶融亜鉛鍍金協会 http://www.aen-mekki.or.jp/ 03-5545-1875 jga_info@aen-mekki.or.jp</p> <p>(一財)大阪科学技術センター http://www.ostec.or.jp 06-6443-5326 -</p> <p>①電気めっき、溶融めっき、真空、又は化学的手法、メカニカルディポジション(衝撃めっき)及びイオンプレーティングによる保護及び装飾用金属皮膜の特性に関する標準化。②電気めっき、溶融めっき、真空、又は化学的手法による保護及び装飾用の非金属皮膜(塗料等の有機皮膜は除外)の特性に関する標準化。③皮膜の試験方法及び検査方法。④金属及び無機質皮膜施工における基材前処理に関する標準化。</p> <p>24:金属製品製造業</p>
TC 107/SC 3	電気めっき
	(一社)表面技術協会 http://www.sfj.or.jp/ 03-3252-3286 info@sfj.or.jp
TC 107/SC 4	溶融めっき(亜鉛めっき等)

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
(一社)日本溶融亜鉛鍍金協会 http://www.aen-mekki.or.jp/ 03-5545-1875 jga_info@aen-mekki.or.jp	
TC 107/SC 7	金属めっき用腐食試験
(一社)表面技術協会 http://www.sjf.or.jp/ 03-3252-3286 info@sfj.or.jp	
TC 107/SC 8	化成皮膜
(一社)表面技術協会 http://www.sjf.or.jp/ 03-3252-3286 info@sfj.or.jp	
TC 107/SC 9	物理蒸着
(一社)表面技術協会 http://www.sjf.or.jp/ 03-3252-3286 info@sfj.or.jp	
TC 108	機械の振動、衝撃及び状態監視
(一社)日本機械学会 https://www.jsme.or.jp/ 03-5360-3506 standard@jsme.or.jp	
機械振動及び衝撃の分野、並びに、学際的なアプローチを駆使した、人・機械・乗り物(陸路、海路、空路)及び静止構造物に及ぼす振動及び衝撃の影響、機械・構造の状態監視の分野の標準化。現在関与する具体的な分野には、次の事項の標準化が含まれる:①機械振動、機械衝撃、状態監視の分野における用語と命名法、②信号処理法、構造力学解析法、変換器・振動発生器校正法等の、振動及び衝撃の測定、分析、評価、③回転機械のつり合わせ、振動絶縁、防振等の振動及び衝撃の能動的・受動的制御方式、④人、機械、乗り物(陸路、海路、空路)、静止構造物、精密機器に及ぼす振動及び衝撃の影響の評価、⑤変換器、振動発生器、信号調節器、信号分析計測器、信号収集システム等の振動・衝撃測定計測器、⑥機械システムの状態監視に要求されるすべての測定変数を駆使した測定方式、計測器、データの収集・処理・表示、分析、診断、予測、⑦関連分野における人員の訓練及び認証。	
99:分類不能の産業	
TC 108/SC 2	機械・乗物及び構造物の振動・衝撃の測定・評価
(一社)日本機械学会 https://www.jsme.or.jp/ 03-5360-3506 standard@jsme.or.jp	
TC 108/SC 4	機械振動・衝撃の人体への影響
(一社)日本機械学会 https://www.jsme.or.jp/ 03-5360-3506 standard@jsme.or.jp	
TC 108/SC 5	機械システムの状態監視と診断
(一社)日本機械学会 https://www.jsme.or.jp/ 03-5360-3506 standard@jsme.or.jp	
TC 108/SC 6	振動発生システム
(一社)日本試験機工業会 https://www.jtma.jp/ 03-5289-7885 jtm@jtma.jp	
TC 109	オイル及びガスバーナ
(一社)日本工業炉協会 http://www.jifma.or.jp/ 03-3861-0561 info@jifma.or.jp	
オイル及びガスバーナの定義、安全防護方法、セキュリティ、構造、機能及び試験方法に関する標準化。除外事項:バーナアセンブリの一部を構成しない貯蔵タンク及び配管、産業用工業炉。	
17:石油製品・石炭製品製造業	
TC110	産業車両
(一社)日本産業車両協会 http://www.jiva.or.jp/ 03-3403-5556 info@jiva.or.jp	
次の事項を含む電動式及び手動式産業車両等(テコ形ハンドトラック、手押し車、トレーラを含む)並びにそれらの車輪及びキャスト(空気式タイヤ車輪のための空気式タイヤ及び硬質ゴムタイヤを除く)の標準化。①用語及び定義;②設計及び構造、試験及び検査方法、並びに操作及びメンテナンスに関する安全基準;③ユーザ及び製造者の関心が高い相互交換性を容易にする主要寸法;④エネルギー効率及び他の持続可能性に関する事項。除外事項:土工用車両、路上運搬用車両。	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
31:輸送用機械器具製造業	
TC110/SC 1	一般用語
(一社)日本産業車両協会 http://www.jiva.or.jp/ 03-3403-5556 info@jiva.or.jp	
TC110/SC 2	動力付産業車両の安全
(一社)日本産業車両協会 http://www.jiva.or.jp/ 03-3403-5556 info@jiva.or.jp	
TC110/SC 5	サステナビリティ/持続可能性
(一社)日本産業車両協会 http://www.jiva.or.jp/ 03-3403-5556 info@jiva.or.jp	
TC 111	丸鋼製リンクチェーン, チェーンスリング, 構成要素部品及び付属品
(一社)日本産業機械工業会 https://www.jsim.or.jp/ 03-3434-6826 isoshingi@jsim.or.jp	
①丸鋼製リンクチェーン(アンカーチェーン及び鉱山用チェーンを除く);②スリングフック;③シャックル, アイボルト, 端末リンク, 結合リンク, スリング用端末金具, 及び附属品類, 分野の標準化。上記で述べた事項について, 次の項目を扱う:用語, 材料, 寸法及び許容値, 基本設計基準, 保証のための検査, 負荷, 要求される機械的性質に関連する破壊試験及び非破壊試験, 検査, 並びに品質証明及び表示。除外事項:ISO/TC 8 が扱うアンカーチェーン, ISO/TC 82 が扱う鉱山用チェーン。	
32:その他の製造業	
TC 111/SC 1	チェーン及びチェーンスリング
(一社)日本産業機械工業会 https://www.jsim.or.jp/ 03-3434-6826 isoshingi@jsim.or.jp	
TC 111/SC 3	構成要素部品及び付属品
(一社)日本産業機械工業会 https://www.jsim.or.jp/ 03-3434-6826 isoshingi@jsim.or.jp	
TC 112	真空技術
(公社)日本表面真空学会 https://www.jvss.jp/ 03-3812-0266 office@jvss.jp	
真空技術に関する装置・機器(基本特性, 寸法及び材料)及び計測方法とその定義に関わる標準化。	
99:分類不能の産業	
TC 113	開水路における流量測定
(公社)土木学会 http://www.jsce.or.jp/ 03-3355-3441 opcet-iso@jsce.or.jp	
開水路における水位, 速度, 流量及び土砂移動, 降水量, 蒸発散量, 地下水の利用及び流動の水分観測技術に関する手法, 手順, 機器, 利用及び装置の標準化。次の事項を含む。①用語及び記号;②データの収集, 評価, 分析, 解釈及び表示;③不確かさの評価。	
99:分類不能の産業	
TC 113/SC 1	面積流速法
(公社)土木学会 http://www.jsce.or.jp/ 03-3355-3441 opcet-iso@jsce.or.jp	
TC 113/SC 2	流量測定機器
(公社)土木学会 http://www.jsce.or.jp/ 03-3355-3441 opcet-iso@jsce.or.jp	
TC 113/SC 5	流量測定装置及びデータ管理
(公社)土木学会 http://www.jsce.or.jp/ 03-3355-3441 opcet-iso@jsce.or.jp	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 114	時計
(一社)日本時計協会 https://www.jcwa.or.jp/ 03-5276-1768 -	
時間測定及び時刻指示用の小型及び大型の機器に関する次の事項の標準化。①用語;②技術的定義;③全体寸法;④将来的に予想される問題に関するもの。	
32:その他の製造業	
TC 114/SC 1	耐衝撃時計(休止中)
(一社)日本時計協会 https://www.jcwa.or.jp/ 03-5276-1768 -	
TC 114/SC 3	防水時計
(一社)日本時計協会 https://www.jcwa.or.jp/ 03-5276-1768 -	
TC 114/SC 5	夜光
(一社)日本時計協会 https://www.jcwa.or.jp/ 03-5276-1768 -	
TC 114/SC 6	貴金属被覆(休止中)
(一社)日本時計協会 https://www.jcwa.or.jp/ 03-5276-1768 -	
TC 114/SC 7	全寸法(休止中)
(一社)日本時計協会 https://www.jcwa.or.jp/ 03-5276-1768 -	
TC 114/SC 9	技術用語定義(休止中)
(一社)日本時計協会 https://www.jcwa.or.jp/ 03-5276-1768 -	
TC 114/SC 10	測定機の歩度のテスト方法の記述(休止中)
(一社)日本時計協会 https://www.jcwa.or.jp/ 03-5276-1768 -	
TC 114/SC 11	時計の精度表示(休止中)
(一社)日本時計協会 https://www.jcwa.or.jp/ 03-5276-1768 -	
TC 114/SC 12*	耐磁ウォッチ
(一社)日本時計協会 https://www.jcwa.or.jp/ 03-5276-1768 -	
TC 114/SC 13	ウォッチ用ガラス
(一社)日本時計協会 https://www.jcwa.or.jp/ 03-5276-1768 -	
TC 114/SC 14	卓上及び壁掛け時計
(一社)日本時計協会 https://www.jcwa.or.jp/ 03-5276-1768 -	
TC 115	ポンプ
(一社)日本産業機械工業会 https://www.jsim.or.jp/ 03-3434-3730 isoshingi@jsim.or.jp	
次の項目を含むポンプ分野の標準化。①寸法及び技術仕様、②設置終了後を含む、全液体用のターボポンプ及び容積式ポンプの検査方式及び受入れ条件、③設置条件及び特殊用途。	
32:その他の製造業	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 115/SC 1	ポンプの寸法及び仕様
(一社)日本産業機械工業会 https://www.jsim.or.jp/ 03-3434-3730 isoshingi@jsim.or.jp	
TC 115/SC 2	測定及び試験方法
(一社)日本産業機械工業会 https://www.jsim.or.jp/ 03-3434-3730 isoshingi@jsim.or.jp	
TC 115/SC 3	据付け及び特殊用途
(一社)日本産業機械工業会 https://www.jsim.or.jp/ 03-3434-3730 isoshingi@jsim.or.jp	
TC 118/SC 3	空気圧工具及び空気圧機械
(一社)日本フルードパワー工業会 http://www.jfpa.biz/ 03-3433-5391 -	
TC 118/SC 4	圧縮空気の品質
(一社)日本フルードパワー工業会 http://www.jfpa.biz/ 03-3433-5391 -	
TC 119	粉末冶金材料及び製品
日本粉末冶金工業会 https://www.jpma.gr.jp/ 03-3862-6646 info@jpma.gr.jp 粉末冶金材料の用語及び定義, サンプルング, 試験方法及び材料の仕様に関する標準化。 32: その他の製造業	
TC 119/SC 2	金属粉末のサンプルング及び試験方法(超硬合金用粉末を含む)
日本粉末冶金工業会 https://www.jpma.gr.jp/ 03-3862-6646 info@jpma.gr.jp	
TC 119/SC 3	焼結金属材料のサンプルング及び試験方法(超硬合金を除く)
日本粉末冶金工業会 https://www.jpma.gr.jp/ 03-3862-6646 info@jpma.gr.jp	
TC 121	麻酔装置及び人工呼吸器関連装置
(一社)日本医療機器工業会 http://www.jamdi.org/index.html 03-3816-5575 mail@jamdi.org 麻酔用機器, 医療用呼吸器, 関連装置及び供給システムの標準化。 83: 医療業	
TC 121/SC 1	呼吸回路接続部と麻酔器
(一社)日本医療機器工業会 http://www.jamdi.org/index.html 03-3816-5575 mail@jamdi.org	
TC 121/SC 2	気管チューブ及びその他の麻酔用附属品
(一社)日本医療機器工業会 http://www.jamdi.org/index.html 03-3816-5575 mail@jamdi.org	
TC 121/SC 3	医用人工呼吸器
(一社)日本医療機器工業会 http://www.jamdi.org/index.html 03-3816-5575 mail@jamdi.org	
TC 121/SC 4	麻酔学用語
(一社)日本医療機器工業会 http://www.jamdi.org/index.html 03-3816-5575 mail@jamdi.org	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 121/SC 6	医用ガス配管
(一社)日本医療機器工業会 http://www.jamdi.org/index.html 03-3816-5575 mail@jamdi.org	
TC 121/SC 8	病院用・救急用サクシオン機器
(一社)日本医療機器工業会 http://www.jamdi.org/index.html 03-3816-5575 mail@jamdi.org	
TC 122 *	包装
(公社)日本包装技術協会 http://www.jpi.or.jp/ 03-3543-9351, 03-3543-1189 -	
(一社)日本自動認識システム協会 https://www.jaisa.or.jp/ 03-5825-6651 -	
(一社)日本海外引越協会 http://www.jima-moving.com/ 03-5769-7382 -	
用語及び定義, 特性, 性能要求事項及び試験法並びに包装における関係技術の利用に関する, 包装分野の標準化。除外事項: 他の専門委員会が業務範囲としている事項(例えば, ISO/TC 6, ISO/TC 52 及び ISO/TC 104)	
48: 運輸に付帯するサービス業	
TC 122/SC 3	包装方法, 包装及びユニットロードに関する性能要求事項及び試験方法(ユニットロードについては, ISO/TC 122 が必要とする部分だけ)
(公社)日本包装技術協会 http://www.jpi.or.jp/ 03-3543-9351, 03-3543-1189 -	
TC 122/SC 4	包装の環境配慮
(公社)日本包装技術協会 http://www.jpi.or.jp/ 03-3543-9351, 03-3543-1189 -	
TC 123	平軸受
(一社)日本機械学会 https://www.jsme.or.jp/ 03-5360-3506 standard@jsme.or.jp	
次の事項に関する平軸受の標準化。分類, 定義及び用語, 材料及び特性, 寸法及び公差, 計算方法を含む試験方法及び品質管理。	
32: その他の製造業	
TC 123/SC 2	材料及び潤滑剤, その性質, 特性, 試験方法及び試験条件
(一社)日本機械学会 https://www.jsme.or.jp/ 03-5360-3506 standard@jsme.or.jp	
TC 123/SC 3	寸法, 公差及び構造の詳細
(一社)日本機械学会 https://www.jsme.or.jp/ 03-5360-3506 standard@jsme.or.jp	
TC 123/SC 5	品質分析及び保証
(一社)日本機械学会 https://www.jsme.or.jp/ 03-5360-3506 standard@jsme.or.jp	
TC 123/SC 6*	用語及び共通項目
(一社)日本機械学会 https://www.jsme.or.jp/ 03-5360-3506 standard@jsme.or.jp	
TC 123/SC 7*	特殊軸受
(一社)日本機械学会 https://www.jsme.or.jp/ 03-5360-3506 standard@jsme.or.jp	
TC 123/SC 8*	滑り軸受の計算法及び応用
(一社)日本機械学会 https://www.jsme.or.jp/ 03-5360-3506 standard@jsme.or.jp	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 126	たばこ及びたばこ製品
日本たばこ産業株式会社 https://www.jti.co.jp/ 045-345-5301 tc126jp@tokyo.nifty.jp	
未加工たばこ、たばこ製品全般、たばこ製品の製造に使われる原料、及び煙の環境的側面を含むたばこ煙に関する用語及び試験方法の標準化。仕様及び取扱い、包装、運搬の諸問題を適宜取り扱う。たばこ製品とは、人が使用することを意図し、たばこから作られる製品又はたばこ由来の製品若しくは、無煙たばこ、発煙たばこを意図する。	
10:飲料・たばこ・飼料製造業	
TC 126/SC 1	物性及び寸法試験
日本たばこ産業株式会社 https://www.jti.co.jp/ 045-345-5301 tc126jp@tokyo.nifty.jp	
TC 126/SC 2	葉たばこ
日本たばこ産業株式会社 https://www.jti.co.jp/ 045-345-5301 tc126jp@tokyo.nifty.jp	
TC 126/SC 3	ペイプ及びペイパー製品
日本たばこ産業株式会社 https://www.jti.co.jp/ 045-345-5301 tc126jp@tokyo.nifty.jp	
TC 127	土工機械
(一社)日本建設機械施工協会 https://jcmnet.or.jp 03-3433-1501 jcmastd@jcmnet.or.jp	
土工機械及び関連機械の用語、用途分類、定格、技術的要求事項及び試験方法、安全要求事項、運転、取り扱い説明書書式の標準化。	
27:業務用機械器具製造業	
TC 127/SC 1	安全・性能試験方法
(一社)日本建設機械施工協会 https://jcmnet.or.jp 03-3433-1501 jcmastd@jcmnet.or.jp	
TC 127/SC 2	安全性・人間工学・通則
(一社)日本建設機械施工協会 https://jcmnet.or.jp 03-3433-1501 jcmastd@jcmnet.or.jp	
TC 127/SC 3	機械特性・電気及び電子系・運用及び保全
(一社)日本建設機械施工協会 https://jcmnet.or.jp 03-3433-1501 jcmastd@jcmnet.or.jp	
TC 127/SC 4	用語・商用名称・分類及び定格
(一社)日本建設機械施工協会 https://jcmnet.or.jp 03-3433-1501 jcmastd@jcmnet.or.jp	
TC 130	印刷技術
(特非)日本印刷産業技術標準化推進協議会 http://prtstd.jp/wordpress/ 03-3640-3579 -	
ISO/TC 130 は印刷と印刷技術の分野の標準化を扱う。この分野は、印刷要素(イメージ、テキスト、ラインアート、パターン等)が作成、操作、組立て、伝達され、最終的にデジタル製品として電子的に又はインク、トナー及び他のマーキング又は機能性素材を使用し基板に物理的に伝達され、最終用途により要求されるように仕上げるプロセスの全ての段階を網羅する。ISO/TC 130 の規格は、次の事項を含むが、それに限定されない。用語、視覚的外観と製品品質の評価、データ交換、プロセス制御、管理、適合性評価、環境への影響、並びに関連資料、設備及びシステムの要求事項と試験。注記:ISO/TC 42, ISO/TC 6, ISO/TC 256, ISO/TC 35, IEC/TC 100 及び ISO/IEC JTC1/SC 28 等の他 TC/SC との業務範囲上の現実性又は潜在的な重複があるときは、関連する TC とのリエゾン又は JWG を通じて、調整を維持する又は積極的に実行するのが望ましい。	
15:印刷・同関連業	
TC 131	油圧・空気圧システム

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
	(一社)日本フルードパワー工業会 http://www.jfpa.biz/ 03-3433-5391 - 用語、図記号、回路図、主寸法、安全基準、試験方法及び検査方法を含む、油圧及び空気圧システムと機器の分野の標準化。次の事項も含む。アキュムレータ、油圧ポンプ・モータ、シリンダ、油空圧バルブ、管(鋼管及びチューブ)、管継手、ホース継手及びホースアセンブリ、油圧急速継手、密封装置、電気油圧・電気空気圧機器及びシステム、流体素子、流体制御、フィルタ及び分離器、作動油、ルブリケータ、レギュレータ、エアドライヤ、タンク。 25:はん用機械器具製造業
TC 131/SC 1	図記号、用語及び分類
	(一社)日本フルードパワー工業会 http://www.jfpa.biz/ 03-3433-5391 -
TC 131/SC 2	ポンプ・モータ及び集積伝導装置
	(一社)日本フルードパワー工業会 http://www.jfpa.biz/ 03-3433-5391 -
TC 131/SC 3	シリンダ
	(一社)日本フルードパワー工業会 http://www.jfpa.biz/ 03-3433-5391 -
TC 131/SC 4	接続及び結合部品
	(一社)日本フルードパワー工業会 http://www.jfpa.biz/ 03-3433-5391 -
TC 131/SC 5	制御用要素機器
	(一社)日本フルードパワー工業会 http://www.jfpa.biz/ 03-3433-5391 -
TC 131/SC 6	汚染管理
	(一社)日本フルードパワー工業会 http://www.jfpa.biz/ 03-3433-5391 -
TC 131/SC 7	密封装置
	(一社)日本フルードパワー工業会 http://www.jfpa.biz/ 03-3433-5391 -
TC 131/SC 8	要素機器試験
	(一社)日本フルードパワー工業会 http://www.jfpa.biz/ 03-3433-5391 -
TC 131/SC 9	装置及びシステム
	(一社)日本フルードパワー工業会 http://www.jfpa.biz/ 03-3433-5391 -
TC 132 *	フェロアロイ
	日本フェロアロイ協会 - 03-5645-7181 - 鉄及び鉄鋼製造に使用されるフェロアロイ及びその他合金化添加剤並びに原料としてフェロアロイ製造に使用されるマンガン鉱石及びクロム鉱石の分野の標準化。除外事項:ISO/TC 155 の業務範囲に含まれるフェロニッケルの標準化。 32:その他の製造業
TC 133	衣料品のサイズ設定システム-サイズ表示、サイズ測定法、デジタルフィッティング
	日本アパレル工業技術研究会 http://jat-ra.com/ 03-3591-8350 apakoken@jat-ra.com 衣類及びデジタル衣類フィッティングのための、サイズ表示、人体のサイズ測定法に基づく衣類用の単数又は複数のサイズ設定システムの確立によってもたらされるサイズ表示システムの標準化。 51:繊維・衣服等卸売業

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 135	非破壊試験
(一社)日本非破壊検査協会 http://www.jsndi.jp/ 03-5609-4015 secretariat@jsndi.or.jp	
機械・金属・電気電子・建築土木・資源等の産業分野全般における非破壊試験・検査の①用語;②試験方法;③試験装置及び附属器具の性能仕様。の標準化。除外事項:品質レベル, IEC の担当分野に属する電気装置及び器具の仕様。	
99:分類不能の産業	
TC 135/SC 2	表面試験
(一社)日本非破壊検査協会 http://www.jsndi.jp/ 03-5609-4015 secretariat@jsndi.or.jp	
TC 135/SC 3	超音波試験
(一社)日本非破壊検査協会 http://www.jsndi.jp/ 03-5609-4015 secretariat@jsndi.or.jp	
TC 135/SC 4	渦電流試験
(一社)日本非破壊検査協会 http://www.jsndi.jp/ 03-5609-4015 secretariat@jsndi.or.jp	
TC 135/SC 5	放射線試験
(一社)日本非破壊検査協会 http://www.jsndi.jp/ 03-5609-4015 secretariat@jsndi.or.jp	
TC 135/SC 6	漏れ試験
(一社)日本非破壊検査協会 http://www.jsndi.jp/ 03-5609-4015 secretariat@jsndi.or.jp	
TC 135/SC 7	技量認定
(一社)日本非破壊検査協会 http://www.jsndi.jp/ 03-5609-4015 secretariat@jsndi.or.jp	
TC 135/SC 8	赤外線サーモグラフィ試験
(一社)日本非破壊検査協会 http://www.jsndi.jp/ 03-5609-4015 secretariat@jsndi.or.jp	
TC 135/SC 9	アコースティック・エミッション試験
(一社)日本非破壊検査協会 http://www.jsndi.jp/ 03-5609-4015 secretariat@jsndi.or.jp	
TC 136	家具
(一社)日本オフィス家具協会 http://www.joifa.or.jp/ 03-3668-5588 info@joifa.or.jp	
用語及び定義, 性能, 安全及び寸法要求事項, 特定部品(ハードウェア等)の要求事項, 並びに試験方法を含む家具分野の標準化。家具は, 独立式又は据付式で, 収納, 休息, 座用, 作業及び食事のために用いられるものを指す。除外事項:ほかの ISO/TC の範囲と重なる機能をもつもの。	
13:家具・装備品製造業	
TC 138	流体輸送用プラスチック管, 継手及びバルブ類
日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp	
流体輸送用及び強化プラスチックを含むすべてのプラスチック材料の管, 継手, バルブ及び附属器具の標準化。プラスチック管と併用する金属製継手も含む。すなわち, 管, フランジ, 継手, バルブ及び附属器具の寸法及び公差, 化学的, 機械的及び物理的特性の要求事項及び試験方法, 特殊な用途に関連する他の特性の要求事項及び試験方法, 並びに適用温度及び圧力も含む。	
18:プラスチック製品製造業(別掲を除く)	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 138/SC 1	下水, 排水, 雨水用プラスチック管・継手(農業用を含む)
日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp	
TC 138/SC 2	給水用プラスチック管・継手
日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp	
TC 138/SC 3	工業用プラスチック管・継手
日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp	
TC 138/SC 4	ガス燃料供給用プラスチック管・継手
日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp	
TC 138/SC 5	プラスチック管・継手及びバルブと付属品の一般特性－試験方法と基本仕様
日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp	
TC 138/SC 6	強化プラスチック管・継手
日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp	
TC 138/SC 8*	配管系の更生
日本プラスチック工業連盟 http://www.jpif.gr.jp/ 03-6661-6811 infor@jpif.gr.jp	
TC 142	空気及びその他のガスの清浄装置
(公社)日本空気清浄協会 http://www.jaca-1963.or.jp/ 03-3665-5591 jaca@jaca-1963.or.jp	
一般換気及び工業用途の空気, ガス清浄装置及び消毒用装置の用語, 分類, 特性, 試験方法及び性能の求め方に関する標準化。除外事項: ①ほかのISO/TCの担当分野となるガスタービン及び自動車用のIC(内燃)エンジンの排気ガス清浄装置;②ISO/TC 94の業務範囲となる人体保護装置に使用するフィルタ;③ISO/TC 22, ISO/TC 23及びISO/TC 127の業務範囲となる自動車用のキャビンフィルター。	
34:ガス業	
TC 145	図記号, 標識及び安全識別
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8536 skkku@jsa.or.jp	
図記号, 及び記号が伝達しようとするメッセージ(例えば, 安全標識)の一部を構成する色及び形の標準化。既に存在している, あるいは検討中, 制定しようとする図記号, 標識及び安全識別(旗, 安全表示を含む)に関する審議, 調整を行う全体的な責任。新しい機器・装置用図記号, 一般案内用図記号, 安全標識の標準化。標準化された図記号, 安全標識及び安全識別(旗, 安全表示を含む)を使用した標識や公共情報案内システム(誘導案内, 位置, 索引標識, 案内図及び図表を含む)及び避難安全誘導標識システム(避難経路案内図を含む)の標準化。図記号, 安全標識及び安全識別の準備, 設計, 作成, 調整, 適用, 使用, 履行及び試験方法の原則の制定。除外事項:文字, 数字, 句読点, 数学記号や符号, 数量と単位の記号の標準化。ただし, これらは図記号の構成要素として用いられることがある。	
99:分類不能の産業	
TC 145/SC 1	一般案内用図記号
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8536 skkku@jsa.or.jp	
TC 145/SC 2	安全認識, 標識, 図形, 記号, 色及び文字
(公社)日本保安用品協会 http://jsaa.or.jp/ 03-5804-3125 Info-1@jaaa.or.jp	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 145/SC 3	機器・装置用図記号
(一財)日本規格協会 https://www.jisa.or.jp/ 03-4231-8536 skkku@jisa.or.jp	
TC 146	大気の質
(一社)産業環境管理協会 http://www.jemai.or.jp/ 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp	
排気、職場の空気、外気及び室内空気の質を特性付けるための手段、特に、大気汚染物質(微粒子、ガス、臭い、微生物)及び気象パラメータの測定方法、測定計画、品質保証/品質管理(QA/QC)の手順、並びに不確かさの判定を含む結果の評価方法。除外事項:大気汚染の限界値の設定、クリーンルームにおける空気の質、放射性物質。	
99:分類不能の産業	
TC 146/SC 1	固定発生源
(一社)産業環境管理協会 http://www.jemai.or.jp/ 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp	
TC 146/SC 2	作業環境
(一社)産業環境管理協会 http://www.jemai.or.jp/ 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp	
TC 146/SC 3	一般大気
(一社)産業環境管理協会 http://www.jemai.or.jp/ 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp	
TC 146/SC 4	一般的側面
(一社)産業環境管理協会 http://www.jemai.or.jp/ 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp	
TC 146/SC 5	気象
(一社)日本気象測器工業会 http://www.jamie-group.jp/ - shingi@jamie-group.jp	
TC 146/SC 6	室内空気
(一財)建材試験センター http://www.jtccm.or.jp/ 03-3527-2133 tc146sc6@jtccm.or.jp	
TC 147	水質
(一社)産業環境管理協会 http://www.jemai.or.jp/ 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp	
用語の定義、水のサンプリング、水の特性の測定及び報告を含む水の質の標準化。除外事項:水の質の許容限度。	
36:水道業	
TC 147/SC 1	用語
(一社)産業環境管理協会 http://www.jemai.or.jp/ 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp	
TC 147/SC 2	物理的・化学的・生物化学的方法
(一社)産業環境管理協会 http://www.jemai.or.jp/ 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp	
TC 147/SC 3	放射線的方法
(一社)産業環境管理協会 http://www.jemai.or.jp/ 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp	
TC 147/SC 4	微生物学的方法
(一社)産業環境管理協会 http://www.jemai.or.jp/ 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 147/SC 5	生物学的方法
(一社)産業環境管理協会 http://www.jemai.or.jp/ 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp	
TC 147/SC 6	サンプリング(一般法)
(一社)産業環境管理協会 http://www.jemai.or.jp/ 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp	
TC 148	ミシン
(一社)日本縫製機械工業会 https://jasma.or.jp/ 03-6435-8190 info@jasma.or.jp	
ミシンの分類, 用語, 安全基準, 性能及び試験方法に関する標準化。	
32:その他の製造業	
TC 149	自転車
(一財)自転車産業振興協会 http://www.jbpi.or.jp/ 03-6409-6920 info@jbpi.or.jp	
自転車, 自転車部品及び附属品の, 用語, 性能・安全性のための試験方法及び要求事項, 並びに互換性。除外事項:①チェーン, ギア歯先形状;②タイヤ, リム, バルブ;③おもちゃの自転車。注記:“自転車”とは, 少なくとも2個の車輪をもち, 乗員の人力のみ若しくは大部分は人力により, ペダル又はハンドクランクを介して推進力を得る車両をいう。	
31:輸送用機械器具製造業	
TC 149/SC 1	自転車及び主要アセンブリ
(一財)自転車産業振興協会 http://www.jbpi.or.jp/ 03-6409-6920 info@jbpi.or.jp	
TC 150	外科用インプラント
ファインセラミックス国際標準化推進協議会 http://www.jfca-net.or.jp/ 03-3431-8276 -	
外科用インプラント 1) 及びそれらに必要な計測機器に関する, 用語, 仕様, 試験方法(あらゆる外科用インプラント及び製造と応用に使われる基礎的又は複合的材料に関する試験方法)の標準化。1):診断や治療目的のために, 一時的又は永久的に人体に外科的に埋め込まれる物や装置。	
83:医療業	
TC 150/SC 1	材料
ファインセラミックス国際標準化推進協議会 http://www.jfca-net.or.jp/ 03-3431-8276 -	
TC 150/SC 2	心臓血管内インプラント及び体外循環機器
(一社)日本医療機器テクノロジー協会 http://www.mtjapan.or.jp/ 03-5212-3721 info@mtjapan.or.jp	
TC 150/SC 4	人工関節及び人工骨
ファインセラミックス国際標準化推進協議会 http://www.jfca-net.or.jp/ 03-3431-8276 -	
TC 150/SC 5	骨固定器具及び脊椎固定器具
ファインセラミックス国際標準化推進協議会 http://www.jfca-net.or.jp/ 03-3431-8276 -	
TC 150/SC 6	活動型インプラント
(一社)日本医療機器テクノロジー協会 http://www.mtjapan.or.jp/ 03-5212-3721 info@mtjapan.or.jp	
TC 150/SC 7*	再生医療機器

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
ファインセラミックス国際標準化推進協議会 http://www.jfca-net.or.jp/ 03-3431-8276 -	
TC 153	バルブ
(一社)日本バルブ工業会 https://www.j-valve.or.jp 03-3434-1811 info@j-valve.or.jp	
工業用バルブ及びスチームトラップ分野の標準化。互換性、アクチュエータに関するバルブとの接続、設計、製造、試験、マーキング、品質要求事項、用語、その他のパラメータを含む。除外事項:①ISO/TC 185 が扱う安全・逃がし弁、その他圧力逃がし弁;②ISO/TC 67 が扱う石油、天然ガス工業のための油井戸装置用製造バルブ、国境横断パイプライン用バルブ;③IEC/TC 65 が扱う産業管理プロセスシステムで利用される最終管理要素を形成するバルブ;④ISO/TC 138 が扱う主としてプラスチック製の覆いをもつバルブ;⑤衛生用のバルブ;⑥ソレノイド。	
32:その他の製造業	
TC 154	行政・商業・工業用書式及び記載項目
NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 https://www.jnsa.org/ 03-5860-7563 sec@jnsa.org	
経済活動及び行政手続のプロセス、それらを支援するために組織間及び組織内で行われる情報交換において使用されるデータの国際標準化及び登録、並びに産業データの分野の標準化活動への支援。各種の業務アプリケーションに対応したメタ標準の開発及び維持[業務プロセスの識別(他の TC が開発していないもの)、データ仕様及びその内容、書式(紙文書/電子化文書)]。標準の開発及び保守[プロセスの識別(ほかの TC が開発していないもの)、データの識別]。EDIFACT シンタクスルールの保守。	
99:分類不能の産業	
TC 155	ニッケル及びニッケル合金
日本鋳業協会 http://www.kogyo-kyokai.gr.jp/ 03-5280-2327 hyojunka@kogyo-kyokai.gr.jp	
(一社)日本伸銅協会 http://www.copper-brass.gr.jp/ 03-3836-8801 tech-div@copper-brass.gr.jp	
用語、仕様、サンプリング方法、試験及び分析方法を含むニッケル及びニッケル合金材料の標準化。	
23:非鉄金属製造業	
TC 156	金属及び合金の腐食
ステンレス協会 http://www.jssa.gr.jp/ 03-3669-5691 -	
金属及び合金に関する腐食分野で、腐食試験方法、防食方法、及び構造体の腐食防食ライフサイクル設計の標準化。並びにそれらに関するISO内の活動の調整。	
22:鉄鋼業	
TC 156/SC 1	構造体の腐食防食ライフサイクル設計
経済産業省 産業技術環境局 国際標準課 https://www.meti.go.jp/ 03-3501-9283 kinzokuzozai@meti.go.jp	
TC 157	避妊具及び性感染症予防具
日本コンドーム工業会 http://www.condomkogyokai.com/index.html 03-3817-4121 -	
避妊具及び性感染予防具の標準化。	
84:保健衛生	
TC 159	人間工学
(一社)日本人間工学会 https://www.ergonomics.jp/ 03-3587-0278 tc159jenc_secretariat@ergonomics.jp	
人間工学分野における標準化。特に人間工学の一般原則、人体寸法及び生体力学、人とシステムとの相互作用に関する標準化、物理環境の人間工学領域において、人間の特性及びパフォーマンスに関する標準化、並びに製品、システム、サービス、設備の仕様決定、設計、評価のための方法の標準化を扱う。除外事項:人間の特性や能力に関係のない純粋に技術的な事項の標準化。	
99:分類不能の産業	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 159/SC 1	人間工学の指導原理
(一社)日本人間工学会 https://www.ergonomics.jp/ 03-3587-0278 tc159jenc_secretariat@ergonomics.jp	
TC 159/SC 3	人体計測及び生体力学
(一社)日本人間工学会 https://www.ergonomics.jp/ 03-3587-0278 tc159jenc_secretariat@ergonomics.jp	
TC 159/SC 4	人間とシステムのインタラクション
(一社)日本人間工学会 https://www.ergonomics.jp/ 03-3587-0278 tc159jenc_secretariat@ergonomics.jp	
TC 159/SC 5	物理的環境の人間工学
(一社)日本人間工学会 https://www.ergonomics.jp/ 03-3587-0278 tc159jenc_secretariat@ergonomics.jp	
TC 160	建築用ガラス
板硝子協会 http://www.itakyo.or.jp/ 03-6450-3926 -	
建築用ガラス分野の用語、性能、要求事項、計算及び試験方法、デザイン及び構造規則、並びに寸法特性を含む材料の分類及び仕様の標準化。	
99:分類不能の産業	
TC 160/SC 1	製品規格
板硝子協会 http://www.itakyo.or.jp/ 03-6450-3926 -	
TC 160/SC 2	試験規格
板硝子協会 http://www.itakyo.or.jp/ 03-6450-3926 -	
TC 161	ガス及び/又は油用制御器及び防護装置
(一社)日本ガス石油機器工業会 http://www.jgka.or.jp 03-3252-6101 -	
バーナー及びガス・石油燃焼機器の制御及び防護装置。家庭用、商業用及び工業用装置及び燃料供給装置の制御器及び防護装置、さらに、ガスの搬送、配送及び設備用の高圧制御器を含む。ISO/TC 67 の業務範囲に含まれる石油工業用、石油化学工業用、天然ガス工業用の材料、装置、及び海洋構造物を除く。	
34:ガス業	
TC 162	ドア、窓及びカーテンウォール
(一社)日本サッシ協会 http://www.jsma.or.jp 03-6721-5934 -	
窓、ドア、ドアセット及びカーテンウォール並びにそれらに付随する建築金具に関する要求性能、用語、製作サイズ及び寸法、試験方法の開発、改正並びに廃止等に関する標準化。除外事項:建物の他の部分と関連する寸法割付、及び建物全体としての総合的な性能要求事項(ISO/TC 59)。	
08:設備工事業	
TC 163	建築環境における熱的性能とエネルギー使用
(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org	
次の事項を含む、建築及び土木工事の分野の標準化。①新旧双方の完成した建物を含む、材料、製品、部材、部位、システムの熱・湿温気に関する性能、並びにそれらの技術的建築システムとの相互関係; ②建物内の据付備品の断熱を含む、建築及び工業に使用する断熱材、断熱製品、断熱システム。	
上記には次の事項を扱い、かつ、含む。①熱及び湿気伝達、温度及び湿度の条件の試験及び計算方法; ②工業用建築環境を含む建物内のエネルギー使用の試験及び計算方法; ③建物の冷暖房負荷の試験及び計算方法; ④採光、換気、空気清浄の試験及び計算方法; ⑤建物	

TC/SC/PC	名称
----------	----

国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称

及び建築部材の熱・湿温度・エネルギー性能の現場試験方法, 気候データを含む計算用入力データ; ⑥関連する試験方法と適合基準を伴う断熱材料, 断熱製品, 断熱システムの仕様; ⑦用語; ⑧ISOにおける熱・湿気性能に関する作業の包括的検討及び調整。

また, 次の事項も対象とする。ISO/TC 163とISO/TC 205との合同作業グループであるISO/TC 163/WG 4(包括的アプローチを用いたエネルギー性能)を介してISO/TC 205と密接に協力した新旧ビル及びビル改修のエネルギー性能の包括的評価の標準化。対象は以下の項目を含む①用語及び定義; ②ビル及び技術システムとのシステム境界; ③次の事項を考慮に入れたビルの総合的エネルギー性能の評価, a)建築部位のエネルギー性能, b)建築関連システム(暖房, 冷房, 屋内温水, 換気, 照明, システム制御, 伝達, その他のエネルギー関連システム), c)屋内内外の条件, d)現地エネルギー生産(敷地内及び区域内), e)(再生可能エネルギーを含む)エネルギー源(の使用), f)建築調整試験, g)総合的エネルギー効率の評価, h)建物のエネルギー性能及びエネルギー性能認証の伝達手段。

除外事項: ①建築環境設計 (ISO/TC 205), ②新規ビル及び改修の設計に適用される建築環境設備の性能試験及び性能評定の方法 (ISO/TC 205), ③採光, 換気, 空気清浄の設計方法及び基準(ISO/TC 205)。

99:分類不能の産業

TC 163/SC 1 試験及び測定方法

(一財)建材試験センター <http://www.jtccm.or.jp> 03-3527-2133 isotc163sc1@jtccm.or.jp

TC 163/SC 2 計算方法

(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org

TC 163/SC 3 断熱製品

(一社)日本保温保冷工業協会 <https://www.jtia.org/> 03-3865-0785 jimukyoku@jtia.org

TC 164 金属の機械試験

(一財)日本規格協会 <https://www.jsa.or.jp/> 03-4231-8536 skkku@jsa.or.jp

(一社)日本鉄鋼連盟 <http://www.jisf.or.jp/> 03-3669-4826 std1@jisf.or.jp

(一社)日本試験機工業会 <https://www.jtma.jp/> 03-5289-7885 jtm@jtma.jp

(一社)日本伸銅協会 <http://www.copper-brass.gr.jp/> 03-3836-8801 tech-div@copper-brass.gr.jp

(一社)日本アルミニウム協会 <http://www.aluminum.or.jp/> 03-3538-0221 -

(一財)大阪科学技術センター <http://www.ostec.or.jp> 06-6443-5326 -

(一財)金属系材料研究開発センター <http://www.jrcm.or.jp/> 03-3592-1283 jrcm@oak.ocn.ne.jp

(一社)日本産業機械工業会 <https://www.jsim.or.jp/> 03-3434-6697 isoshingi@jsim.or.jp

線材製品協会 <http://www.wire.jp/> 03-3669-5311 -

普通鋼電炉工業会 <http://www.fudenkou.jp/> 03-5640-1122 fudenkou@jisf.or.jp

(一社)日本溶接協会 <http://www.jwes.or.jp/> 03-5823-6324 kikaku@jwes.or.jp

金属材料の特性評価に用いられる試験方法(試験装置の検定及び構成を含む)の標準化。除外事項:試験方法の適用及び得られた結果に伴う責任。注記:製品委員会がそれぞれ特定の材料の試験方法を開発することを妨げるものではない。

23:非鉄金属製造業

TC 164/SC 1 一軸試験

国内審議団体及び連絡先は TC164 に同じ

TC 164/SC 2 延性試験

国内審議団体及び連絡先は TC164 に同じ

TC 164/SC 3 硬さ試験

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	

国内審議団体及び連絡先は TC164 に同じ

TC 164/SC 4 疲労, 破壊及び靱性試験

国内審議団体及び連絡先は TC164 に同じ

TC 165 木質構造

(公財)日本住宅・木材技術センター <https://www.howtec.or.jp> 03-3647-3930 kenkyu@howtec.or.jp

構造用の木材, 木質系パネル, その他の木質製品及びリグノセルロース系繊維材料に関する標準化。①設計のための要求事項;②材料, 製品, 部材及びアセンブリの構造特性, 性能及び設計値;③関連する構造的, 機械的及び物理的特性及び性能を設定するための試験方法及び要求事項を含む。注記:ISO/TC 165 のトピックが関係する非構造用の材料又は製品の技術委員会(例えば, ISO/TC 98 又は ISO/TC 218)の対象でもある場合, 関係する技術委員会と強いリエゾンが確立される。

12:木材・木製品製造業(家具を除く)

TC 167 鋼構造及びアルミニウム構造

(一社)日本鋼構造協会 <http://www.jssc.or.jp/> 03-3516-2151 JSSC-INFO@jssc.or.jp

建築, 土木及び関連構造物に適用される鉄鋼及びアルミニウム合金の構造使用に関する標準化。材料, 構造部品及び接合を含む, 鉄鋼及びアルミニウム構造物の設計, 製作及び組立の要求事項の標準化を含む。

32:その他の製造業

TC 167/SC 1 鋼:材料と設計(休止中)

(一社)日本鋼構造協会 <http://www.jssc.or.jp/> 03-3516-2151 JSSC-INFO@jssc.or.jp

TC 167/SC 2 鋼:製作と架設(休止中)

(一社)日本鋼構造協会 <http://www.jssc.or.jp/> 03-3516-2151 JSSC-INFO@jssc.or.jp

TC 168 義肢及び装具

(一社)日本義肢装具学会 <https://www.jspo.jp> 03-3812-9066 office@jspo.jp

性能, 安全性, 環境因子, 互換性等を含む義肢装具の標準化。治療用装具(訓練用仮義肢), 更生用義肢・装具及びこれらに関する処置を含む。義肢装具のうち, 義肢関係の規格を優先的に作成する。

83:医療業

TC 171 文書管理アプリケーション

(公社)日本文書情報マネジメント協会 <https://www.jiima.or.jp/> 03-5821-7351 tc171j@jiima.or.jp

文書管理アプリケーションの領域における, キャプチャ, インデックス付け, 保管, 検索, 配布と通信, プレゼンテーション, マイグレーション, 交換, 長期保存, 完全性維持とディスポーザルに関わる技術とプロセスに関する標準化活動。文書はマイクログラフィックス, 又は電子の形態で管理される。業務範囲には次の項目が含まれる:①品質管理と完全性維持②文書の入力/出力品質(マイクログラフィックス又は電子)③文書(マイクログラフィックス又は電子)の保管, 利用と長期保存に関するインプルメンテーション, 検査と品質管理手順, 支援するメタデータを含む④エンタープライズ, 及びインターネット上の, ワークフロー(プロセスマネジメント)に関するアプリケーション⑤システム間の情報交換に際しての品質と完全性の維持⑥法的証拠力, 及び/又は, 完全性とセキュリティを維持するための手順とプロセス⑦関連する監査証跡情報のマネジメント。除外事項:①ISO/TC 46 の業務範囲に含まれる, 文書管理に関するポリシーと手順②ISO/TC 184 の業務範囲に含まれる, 産業オートメーションシステムの情報, プロセスと生産定義とワークフローに関する全ての業務③ISO/TC42 の業務範囲に含まれる映画制作技術, 生素材フィルムの寸法とラベル付けに関する業務と, 写真へ適用可能なプロセス, 材料とデバイスのテスト, 格付け, 分類とパフォーマンス特性に関する手法④ISO/IEC JTC がその業務範囲に従い行っている業務, 特に ISO/IEC JTC1/SC23, SC24, SC27, SC28, SC29, SC32 と SC34 の行っている業務。

99:分類不能の産業

TC 171/SC 1 情報の品質と長期保存

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
	(公社)日本文書情報マネジメント協会 https://www.jiima.or.jp/ 03-5821-7351 tc171.j@jiima.or.jp
TC 171/SC 2	ドキュメント、ファイル フォーマット、EDMS システム及び情報の真正性
	(公社)日本文書情報マネジメント協会 https://www.jiima.or.jp/ 03-5821-7351 tc171.j@jiima.or.jp
TC 172	光学及びフォトニクス
	日本光学工業協会 http://www.e-joia.jp/ 03-3431-7073 joia@01.246.ne.jp 光学フォトニクス分野の用語、要求事項、インタフェース及び試験方法の標準化。これにはシステム全体、機器、装置、眼鏡光学機器、光学部品、補助機器、アクセサリ及び、材料を含む。光学フォトニクスは、信号処理を含む、光放射の発生、ハンドリング、検出の意味において用いられる。除外事項:①シネマ分野(ISO/TC 36), ②写真(ISO/TC 42), ③視覚保護(ISO/TC 94), ④マイクロフォーム(ISO/TC 171), ⑤通信用光ファイバー(IEC/TC 86)の特定の事項及び光学素子の電気的安全性、並びに光一般照明の分野における特定の事項、⑥光学部品の電気的安全性。 32:その他の製造業
TC 172/SC 1	基本規格
	日本光学工業協会 http://www.e-joia.jp/ 03-3431-7073 joia@01.246.ne.jp
TC 172/SC 3	光学材料及び構成物
	(一社)日本光学硝子工業会 http://jogma.jp/ 03-3431-7073 jogma.sec@jogma.jp
TC 172/SC 4	望遠鏡
	(一社)日本望遠鏡工業会 http://www.jtmas.jp/ 03-5398-1687 bouen@mint.ocn.ne.jp
TC 172/SC 5	顕微鏡及び内視鏡
	日本顕微鏡工業会 http://microscope.jp/ 03-3432-5100 jmma@microscope.jp
TC 172/SC 6	測量機器
	(一社)日本測量機器工業会 http://www.jsima.or.jp/ 03-3431-5007 -
TC 172/SC 7	眼光学及び関連機器
	日本医用光学機器工業会 http://www.jmoia.jp/ 03-6225-5474 jmoia@triton.ocn.ne.jp
TC 172/SC 9	レーザ及び電気光学システム
	(一財)光産業技術振興協会 http://www.oitda.or.jp/ 03-5225-6431 -
TC 173	福祉用具
	(一社)日本福祉用具・生活支援用具協会 http://www.jaspa.gr.jp/ 03-3437-2623 jaspa07@jaspa.gr.jp 福祉用具及び低下した能力を個人が補うのを支援する関連サービスの標準化。除外事項:ほかの TC 及びシステム委員会で扱われている福祉用具。例えば、輸送手段へのアクセス(ISO/TC 8, 20, 22), 建物建築(ISO/TC 59), 家具(ISO/TC 136), 外科用体内埋設材(ISO/TC 150), 義肢及び矯正器具(ISO/TC 168), 光学及びフォトニクス(ISO/TC 172), 電気器具の安全性(IEC/TC 62), 補聴器(IEC/TC 29), ICT 技術(JTC1), 及び人間工学(ISO/TC 159)が扱う設計原則及び自立支援(IEC/SyC_AAL)。 85: 社会保険・社会福祉・介護事業
TC 173/SC 1	車椅子
	(一社)日本福祉用具・生活支援用具協会 http://www.jaspa.gr.jp/ 03-3437-2623 jaspa07@jaspa.gr.jp

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 173/SC 2	用語と分類
(公財)テクノエイド協会 http://www.techno-aids.or.jp/ 03-3266-6884 fukyu@techno-aids.or.jp	
TC 173/SC 3	ストーマ・おむつ・収尿器
排泄関連機器標準化協議会 - 03-3611-1101 haisetsukanren@gmail.com	
TC 173/SC 7*	感覚機能障害者のための福祉用具
(公財)共用品推進機構 http://kyoyohin.org/ 03-5280-0020 jimukyoku@kyoyohin.org	
TC 174	ジュエリー及び貴金属
(一社)日本ジュエリー協会 https://www.jja.ne.jp/ 03-3835-8567 iso-info@jja.ne.jp	
ジュエリー(例えば、番号方式、指輪のサイズ、貴金属の色及び被覆、ダイヤモンド)と貴金属(例えば、分析、サンプリング、不純物)の分野の標準化。	
99:分類不能の産業	
TC 176	品質管理及び品質保証
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp	
品質管理分野の標準化(包括的な品質マネジメントシステム及び支援技術)、並びに影響される分野及びISO/TMBの要望に応じた特定部門の品質マネジメントの標準化。注記:ISO/TC 176は、一般的な品質システム規格の整合性及び品質マネジメントシステム文書へのISO/IECのセクターポリシーの効果的な実施を確実にするため、ISO/IECのすべてのTCに対する諮問機能を委任されている。	
95:その他のサービス業	
TC 176/SC 1	概念及び用語
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp	
TC 176/SC 2	品質システム
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp	
TC 176/SC 3	支援技術
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp	
TC 178	リフト、エスカレータ、動く歩道
(一社)日本エレベーター協会 http://www.n-elekyo.or.jp/ 03-3407-6471 ippan@n-elekyo.or.jp	
エレベータ(リフト)、サービスリフト、エスカレータ、動く歩道等の安全性等を含む全般的な標準化。除外事項:連続搬送装置及び鉱山のリフト。	
08:設備工事業	
TC 180/SC 1	気象－測定及びデータ
(一社)日本気象測器工業会 http://www.jamie-group.jp/ - shingi@jamie-group.jp	
TC 181	おもちゃの安全性
(一社)日本玩具協会 http://www.toys.or.jp/ 03-3829-2513 jta2020@toys.or.jp	
おもちゃの機械的、物理的、化学的及び可燃性の安全に関する標準化。除外事項:IECで扱う電氣的側面。	
32:その他の製造業	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 182	地盤工学
(公社)地盤工学会 http://www.jiban.or.jp/ 03-3946-8677 jgs@jiban.or.jp 土及び岩石の特性を含む建築並びに土木工学の分野の地盤工学関連の標準化。 05:鉱業、採石業、砂利採取業	
TC 183	銅、鉛、亜鉛及びニッケルの鉱石並びに精鉱
日本鉱業協会 http://www.kogyo-kyokai.gr.jp/ 03-5280-2327 hyojunka@kogyo-kyokai.gr.jp サンプリング、化学分析及び物理的試験を含む銅、鉛、亜鉛及びニッケルの鉱石並びに精鉱及び製錬残渣の標準化。 05:鉱業、採石業、砂利採取業	
TC 184	オートメーションシステム及びインテグレーション
(一財)製造科学技術センター http://www.mstc.or.jp/ 03-3500-4891 std@mstc.or.jp 製品及びそれに付随するサービスの設計、調達、製造、生産、出荷、支援、保守、廃棄等に関する、オートメーション及び統合の分野の標準化。標準化の範囲は、情報システム、オートメーション及び制御システム、統合技術を含む。注記:機械、製造資源及び装置、ロボティクス、電気及び電子機器、汎用のプログラマブルコントローラー(PLC)、品質管理、労働安全、情報技術、マルチメディア機能、マルチモーダル通信ネットワーク等の分野を取り扱う関連 TC との積極的に協力をを行う。 99:分類不能の産業	
TC 184/SC 1	ネットワークを利用した製造システム用のデータモデル及びインターフェース
(一社)日本工作機械工業会 https://www.jmtba.or.jp/ 03-3434-3961 iso-jmtba@jmtba.or.jp	
TC 184/SC 4	産業データ
(一財)製造科学技術センター http://www.mstc.or.jp/ 03-3500-4891 std@mstc.or.jp	
TC 184/SC 5	アーキテクチャ、通信とフレームワーク
(一財)製造科学技術センター http://www.mstc.or.jp/ 03-3500-4891 std@mstc.or.jp	
TC 185	超過圧力に対する保護用安全機器
(一社)日本バルブ工業会 https://www.j-valve.or.jp/ 03-3434-1811 info@j-valve.or.jp 過度の内外圧に対する保護用安全機器の標準化。除外事項:①ISO/TC 138 で取り扱われる高性能プラスチック製バルブ;②ISO/TC 131 で取り扱われる液体又は流体伝達装置用バルブ。 32:その他の製造業	
TC 188	スモールクラフト
(一財)日本船舶技術研究協会 http://www.jstra.jp/ 03-5575-6426 standard@jstra.jp レクリエーション用クラフト及びスモールクラフト(船体の長さが24メートル以下)の装備及び構造の標準化。除外事項:ISO/TC 8 で取り扱われる救命ボート及び救命設備。 80:娯楽業	
TC 188/SC 1	個人用安全ぎ装品
(一財)日本船舶技術研究協会 http://www.jstra.jp/ 03-5575-6426 standard@jstra.jp	
TC 189	セラミックタイル
全国タイル工業組合 http://www.tile-net.com 052-935-7941 info@tile-net.com	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
床面や壁面に使用するセラミックタイルの標準化。 21:窯業・土石製品製造業	
TC 190	地盤環境
(公社)地盤工学会 http://www.jiban.or.jp/ 03-3946-8677 jgs@jiban.or.jp 地盤環境分野の標準化。原位置土、しゅんせつ(浚渫)土、底質土材料を含む地盤材料を対象とする。除外事項:①地盤環境評価のためのしきい(閾)値及び限界値、②土木工学的利用(ISO/TC 182(地盤工学)で取り扱われるもの)、③堆積土(ISO/TC 147(水質)で取り扱われるもの)。 05:鉱業、採石業、砂利採取業	
TC 190/SC 2	サンプリング
(公社)地盤工学会 http://www.jiban.or.jp/ 03-3946-8677 jgs@jiban.or.jp	
TC 190/SC 3	化学的方法及び土壌特性
(公社)地盤工学会 http://www.jiban.or.jp/ 03-3946-8677 jgs@jiban.or.jp	
TC 190/SC 4	生物学的方法
(公社)地盤工学会 http://www.jiban.or.jp/ 03-3946-8677 jgs@jiban.or.jp	
TC 190/SC 7	土及び現地評価
(公社)地盤工学会 http://www.jiban.or.jp/ 03-3946-8677 jgs@jiban.or.jp	
TC 192	ガスタービン
日本内燃機関連合会 http://www.jicef.org/ 03-6457-9789 jicef_iso@jicef.org 単純サイクル及び複合サイクルシステムに用いる、すべての形式・用途のガスタービンについて、定義、調達、受取、性能、環境(ガスタービン自体及び外部環境)及び試験方法を含めて、設計、応用、設置、運転及び保全に関する標準化。ISO/TC 192 は、すべての形式のガスタービンに対して共通する規格の作成を行う。航空用ガスタービン機関に関する規格の作成は、航空宇宙にかかわる TC と連携して行う。注記:ガスタービンの航空宇宙への応用に関する規格の作成は、ISO/TC 20 が責任をもつ。 32:その他の製造業	
TC 194	医療機器の生物学的安全性及び臨床評価
(一社)日本医療機器テクノロジー協会 http://www.mtjapan.or.jp/ 03-5212-3721 info@mtjapan.or.jp 医用・歯科用材料及び機器の生物学的評価へのアプローチ方法の標準化、これらの材料及び機器に適用できる生物学的試験方法の標準化並びに、これらの機器の治験における GCP 原則の標準化。 83:医療業	
TC 194/SC 1	身体組織製品の安全性
(一社)日本医療機器テクノロジー協会 http://www.mtjapan.or.jp/ 03-5212-3721 info@mtjapan.or.jp	
TC 195	建設用機械及び装置
(一社)日本建設機械施工協会 https://jcmanet.or.jp 03-3433-1501 jcmastd@jcmanet.or.jp 建設現場で使用される、以下の機器及び装置の分野における標準化。コンクリート機械(例えば、パッチャ、ミキサ、ポンプ、吹付機、搬送、パイプレータ、フローティング)、基礎工事用機械(例えば、くい打ち、ダイアフラムウォール、ボーリング、ジェットティング、グラウティング、土壌及び岩石混合用掘削機)、骨材処理機械(例えば、ふるい分け、粉砕)、道路建設及び保守用機器、全断面トンネル掘進機及び関連機器【例えば、伸縮シールド全断面トンネル掘進機、非シールド全断面トンネル掘進機、伸縮シールド機械、リーミング機械、小口径推進機、スラストボーリング機器、オーガボーリング機械(鉱山で使われるものを除く)、エアロック、TBM 用救難シェルター、トンネル掘進マルチサービス車両(MSV)】、スカフォード、以下に関する建材製造及び処理用機械及びプラント(天然石の加工、細粒、重粘土及び耐火セラミックスの生産)、平面、中空及び特	

TC/SC/PC	名称
	<p>国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称</p> <p>殊ガラスの製造、取扱及び処理)、現場での建材処理用機械及びプラント、以下に関する道路作業及び関連サービス(名称、用途、分類、定格、技術的要求事項、試験方法、安全要求事項)。除外事項:固形鉱物物質抽出用装置【例えば、ロードヘッダ、連続掘削機、削岩機、レイズポーリング機械、ハイウォールマイナー、LHD、掘削オーガーポーリング機械、高速鉱山開発システム(ISO/TC 82)】、クレーン(ISO/TC 96)、土工機械(ISO/TC 127)、昇降式作業台(ISO/TC 214)、建築物(ISO/TC 59)。</p> <p>27:業務用機械器具製造業</p>
TC 195/SC 1*	コンクリート施工用機械及び装置
	(一社)日本建設機械施工協会 https://jcmanet.or.jp 03-3433-1501 jcmastd@jcmanet.or.jp
TC 195/SC 2	道路作業機械及び関連機器
	(一社)日本建設機械施工協会 https://jcmanet.or.jp 03-3433-1501 jcmastd@jcmanet.or.jp
TC 195/SC 3	穿孔及び基礎工用機械
	(一社)日本建設機械施工協会 https://jcmanet.or.jp 03-3433-1501 jcmastd@jcmanet.or.jp
TC 197	水素技術
	(一社)水素供給利用技術協会 http://hysut.or.jp/ 03-6441-0227 -
	水素の製造、貯蔵、運搬、測定及び利用のためのシステム及び装置に関する標準化。
	16:化学工業
TC 198	ヘルスケア製品の滅菌
	(一社)日本医療機器学会 http://www.jsmi.gr.jp/ 03-3813-1062 web@jsmi.gr.jp
	ヘルスケア製品の滅菌方法及び設備の標準化。
	84:保健衛生
TC 199	機械類の安全性
	(一社)日本機械工業連合会 http://www.jmf.or.jp/japanese/index.html 03-3434-9436 hyojun@jmf.or.jp
	ISO/IEC ガイド 51 に基づき、ISO と IEC のほかの TC の作業と整合した、用語、方法論、ガード、安全装置等を含む機械類の安全性に関する基本概念、一般原則の標準化。除外事項:ISO/IEC ガイド 51 に規定された製品安全規格、及び他の ISO/IEC の TC の作業で明確に取り扱われているもの。
	99:分類不能の産業
TC 201 *	表面化学分析
	(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会 https://www.jsca-jisc.org/ 080-2348-2448 jsca@jsca-jisc.org
	表面化学分析の分野の標準化。表面化学分析には、電子ビーム、イオン、中性原子若しくは分子、又は光子を試料に照射した際に、電子、イオン、中性原子又は分子、光子の散乱又は放出を検出する分析技術が含まれる。また、表面を探针で走査し、表面に関連した信号を検知する技術も含まれる。除外事項:ISO/TC 202 の業務範囲に含まれる走査電子顕微鏡法。注記:現在の表面化学分析の技術では、表面に近い領域(大体 20nm 以内)の分析情報が得られ、表面層を除去し表面分析技術を用いることによって深部の分析情報が得られる。
	99:分類不能の産業
TC 201/SC 1	用語
	(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会 https://www.jsca-jisc.org/ 080-2348-2448 jsca@jsca-jisc.org
TC 201/SC 2	一般的手順
	(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会 https://www.jsca-jisc.org/ 080-2348-2448 jsca@jsca-jisc.org

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 201/SC 3	データ管理及び取扱
(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会 https://www.jsca-jisc.org/ 080-2348-2448 jsca@jsca-jisc.org	
TC 201/SC 4*	深さ方向の分析
(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会 https://www.jsca-jisc.org/ 080-2348-2448 jsca@jsca-jisc.org	
TC 201/SC 6*	二次イオン質量分析法
(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会 https://www.jsca-jisc.org/ 080-2348-2448 jsca@jsca-jisc.org	
TC 201/SC 7	電子分光法
(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会 https://www.jsca-jisc.org/ 080-2348-2448 jsca@jsca-jisc.org	
TC 201/SC 8*	グロー放電分光法
(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会 https://www.jsca-jisc.org/ 080-2348-2448 jsca@jsca-jisc.org	
TC 201/SC 9	走査型プローブ顕微鏡
(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会 https://www.jsca-jisc.org/ 080-2348-2448 jsca@jsca-jisc.org	
TC 201/SC 10*	X線反射率法(XRR)及び蛍光X線分析法(XRF)
(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会 https://www.jsca-jisc.org/ 080-2348-2448 jsca@jsca-jisc.org	
TC 202	マイクロビーム分析
(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会 https://www.jsca-jisc.org/ 080-2348-2448 jsca@jsca-jisc.org	
入射ビームとして電子を利用し、検出信号として電子及び光子を利用するマイクロビーム分析の標準化(測定、パラメータ、方法及び標準試料)。注記:目的は固体の構造及び組成特性を分析することにある。分析量は10 μmまでの深さ及び100平方μm未満の面積までを対象とする。	
99:分類不能の産業	
TC 202/SC 1	用語
(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会 https://www.jsca-jisc.org/ 080-2348-2448 jsca@jsca-jisc.org	
TC 202/SC 2	電子プローブマイクロ分析(EPMA)
(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会 https://www.jsca-jisc.org/ 080-2348-2448 jsca@jsca-jisc.org	
TC 202/SC 3*	分析電子顕微鏡法(AEM)
(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会 https://www.jsca-jisc.org/ 080-2348-2448 jsca@jsca-jisc.org	
TC 202/SC 4*	走査電子顕微鏡法(SEM)
(一社)表面化学分析技術国際標準化委員会 https://www.jsca-jisc.org/ 080-2348-2448 jsca@jsca-jisc.org	
TC 204	高度道路交通システム(ITS)
(公社)自動車技術会 https://www.jsae.or.jp/ 03-3262-8294 tc204@jsae.or.jp	
都市及び郊外の交通分野の情報、通信及び制御システムの標準化。高度道路交通システム(ITS)における旅行者情報、交通管制、公共交通、商用交通、非常時サービス、商用サービス等のインタモーダル(複合輸送手段)及びマルチモーダルの側面が含まれる。除外事項:交通情報制	

TC/SC/PC	名称
	<p>国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称</p> <p>御車内システム (ISO/TC 22)。注記:ISO/TC 204 は ITS の全体的システム及びインフラに関して取り扱う。また、規格の開発予定、既存の国際標準化機関との対応を含む同分野の全体的な ISO 業務計画の調整も扱う。</p> <p>48:運輸に附帯するサービス業</p>

TC 205 建築環境設計

(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org

許容できる室内環境、実施可能なエネルギー節約及び効率のための新規ビル及び既存ビル改修の設計に関する標準化。建築環境設計は、技術的建築システム及び関連する建築的側面を扱い、設計プロセス、設計方法、設計結果、設計段階の建築調整試験を関連項目として含む。屋内環境としては、空気の状態、熱、音響、視覚的要素を含む。適用対象:①建物の設計及び既存の建物の改修設計において対処できる屋内環境の質及びエネルギーに関連する持続可能性の側面、②建築環境設計の一般原則、③エネルギー効率のよい建物の設計、④建築・改修設計におけるビルのオートメーション及び制御システム、⑤建築・改修設計における屋内の空気の状態、⑥建築・改修設計における屋内の熱環境、⑦建築・改修設計における屋内の音響環境、⑧建築・改修設計における屋内の視覚的環境、⑨放射材を含む冷暖房システムの設計、⑩新規ビル及び改修の設計における建築環境設備の性能の試験・評定方法の適用。除外事項:①その他の人間工学的要素、②空気汚染、熱、音響、照明の特性の測定方法、③建築環境における熱的性能及びエネルギー使用 (ISO/TC 163)、④既存のビルの建築環境設備の性能試験及び評価方法、⑤既存のビルの検査又は評定、⑥建設。次の事項も対象とする。新旧のビル及びビル改修のエネルギー性能の包括的評価の標準化。ISO/TC 163 と ISO/TC 205 との合同作業グループである ISO/TC 163/WG 4 (包括的アプローチを用いたエネルギー性能) や ISO/TC 205/JWG 11 (湿害)を介して ISO/TC163 と密接に協力を。次の事項を含む。①用語及び定義、②ビルと技術システムとのシステム境界、③次の事項(a)～(f))を考慮に入れた、ビルの総合的エネルギー性能の評価、a)建築部位のエネルギー性能、b)建築関連システム(暖房、冷房、屋内温水、換気、照明、システム制御、伝達、その他のエネルギー関連システム)、c)屋内外の条件、d)現地エネルギー生産(敷地内及び区域内)、e)(再生可能エネルギーを含む)エネルギー源(の使用)、f)建築調整試験、④総合的エネルギー効率の評価、⑤建物のエネルギー性能及びエネルギー性能認証の伝達手段。

06:総合工事業

TC 206 * ファインセラミックス

ファインセラミックス国際標準化推進協議会 <http://www.jfca-net.or.jp/> 03-3431-8276 -

機械的、熱的、化学的、電気的、磁氣的、光学的及びそれらの組み合わせを含む特定機能の応用を意図した、すべての形態(粉体、モノリス、コーティング、複合体)のファインセラミック材料及び製品の標準化。ファインセラミックスは、“高度に工学的で高性能で主に非金属、無機材料で特定の機能特性をもつもの”と定義される。注記:ファインセラミックスは、ほかにアドバンスセラミックス、エンジニアードセラミックス、テクニカルセラミックス、高性能セラミックスと呼ばれることがある。

21:窯業・土石製品製造業

TC 207 環境管理

(一財)日本規格協会 <https://www.jsa.or.jp/> 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp

(一社)産業環境管理協会 <http://www.jemai.or.jp/> 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp

持続可能な発展を支援する環境管理システム及びツールの分野の標準化。除外事項:汚染物質の試験方法、環境パフォーマンスの制限値及び制限水準の設定、並びに製品規格。注記:環境マネジメントを扱うこの TC は、環境システム及び監査に関して ISO/TC 176 と密に連携協力する。

99:分類不能の産業

TC 207/SC 1 環境マネジメントシステム

(一財)日本規格協会 <https://www.jsa.or.jp/> 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp

TC 207/SC 2 環境監査及び関連環境調査

(一財)日本規格協会 <https://www.jsa.or.jp/> 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp

TC 207/SC 3 環境ラベル

(一社)産業環境管理協会 <http://www.jemai.or.jp/> 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 207/SC 4	環境パフォーマンス評価
(一社)産業環境管理協会 http://www.jemai.or.jp/ 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp	
TC 207/SC 5	ライフサイクルアセスメント
(一社)産業環境管理協会 http://www.jemai.or.jp/ 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp	
TC 207/SC 7	GHG マネジメント及び関連活動
(一社)産業環境管理協会 http://www.jemai.or.jp/ 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp	
TC 209	クリーンルーム及び関連制御環境
(公社)日本空気清浄協会 http://www.jaca-1963.or.jp/ 03-3665-5591 jaca@jaca-1963.or.jp	
設備、持続可能性、プロセス及び運営に関連する清潔度並びにその他の属性及び特性を制御するためのクリーンルーム及び関連制御環境の標準化。	
08:設備工事業	
TC 210	医療機器の品質管理と関連する一般要求事項
(一社)日本医療機器産業連合会 http://www.jfmدا.jp/ 03-5225-6234 global@jfmدا.jp	
医療機器の品質管理及び対応する一般的側面の分野における要求事項及び指針の標準化。小口径コネクタの標準化。除外事項:①ISO/TC 176 で扱う包括的な品質管理規格, ②医薬品の品質管理規格, ③特定の医療機器の技術的要求事項(小口径コネクタは一連の医療機器の構成部品であるが、それ自体は医療機器ではない)。注記:世界的な整合性を促進するため、ほかのTCの業務範囲に含まれない場合は、医療機器への品質原理の適用から生じる一般的な側面に関する規格も当該TCで開発することができる。	
83:医療業	
TC 211	地理情報
(公財)日本測量調査技術協会 http://www.sokugikyo.or.jp/ 03-3362-6840 gi-std@sokugikyo.or.jp	
デジタル地理空間情報分野の標準化。注記:この作業は、地球上の位置に関連するあらゆる情報(地理空間情報)について、構造化された規格を制定し、地理空間情報の利用拡大と共有の促進を目的とする。この規格群は、地理空間情報そのものに関する事、定義及び記述を含めたデータ管理の方法・ツール及びサービスに関する事、地理空間情報データの取得・処理・解析・アクセス・表示に関する事、それに異なる利用者、システム及び場所の間における地理空間情報データのデジタル(電子的)な形態での伝送に関する事の仕様を定めることができる。標準化に当たっては、情報技術及びデータに関する適切な規格と可能な限り関連付けなければならない。また、地理空間データを利用するこの分野特有のアプリケーション開発のための枠組みを提供しなければならない。	
99:分類不能の産業	
TC 212	臨床検査及び体外診断検査システム
(特非)日本臨床検査標準協議会 http://www.jccls.org/ 03-6206-9746 jccls2@jccls.org	
臨床検査医学及び体外診断検査システム分野の標準化及び指針。例えば、品質マネジメント、分析前と分析後の手順、分析性能、検査室の安全、基準システム及び品質保証を含む。除外事項: ISO/TC 176 が扱う一般的品質マネジメント、ISO/TC 210 が扱う医薬品・医療機器に関する品質マネジメント規格、ISO/REMCO が扱う標準物質ガイドライン、ISO/CASCO が扱う適合性評価ガイドライン。	
83:医療業	
TC 213	製品の寸法・形状の仕様及び評価
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8536 skkku@jsa.or.jp	
寸法及び幾何特性の不確かさを含む、製品の幾何特性仕様(GPS)、すなわち、寸法・幾何公差、表面特性、関連する検証原則、測定機、校正を包含した幾何特性仕様の標準化。これには、基本的なレイアウト及び図面指示(記号)の標準化が含まれる。除外事項:図面指示(記号)の仕様及び特殊な割合及び寸法、その実際の適用に関する定義。	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
99:分類不能の産業	
TC 214	昇降式作業台
(一社)日本建設機械施工協会 https://jcmanet.or.jp 03-3433-1501 jcmastd@jcmanet.or.jp	
工事を行う作業位置に作業員(及び関連作業器具及び資材)をもち上げるために用いられる昇降式作業台の用語, 定格, 通則(技術的性能要求事項及びリスクアセスメント), 安全要求事項, 試験方法, 取扱い, 運転の標準化。	
32:その他の製造業	
TC 215	保健医療情報
(一財)医療情報システム開発センター http://www.medis.or.jp 03-3267-1922 -	
保健医療システムのすべての側面を支援し, 利用可能にするための, 保健医療に関連するデータ, 情報及び知識の獲得を容易にするための保健医療情報科学分野の標準化。	
83:医療業	
TC 215/SC 1	ゲノミクスインフォマティクス
日本 HL7 協会 http://www.hl7.jp/ 03-3506-8010 -	
TC 217	化粧品
日本化粧品工業連合会 https://www.jcia.org/user/ 03-5472-2530 info@jcia.org	
化粧品の原料及び製品分野の標準化。	
99:分類不能の産業	
TC 218	木材
(独)農林水産消費安全技術センター http://www.famic.go.jp/ 050-3797-1846 -	
あらゆる用途に利用される, 丸太材, 製材及び加工木材, 並びに木材製品の, 用語, 仕様及び試験方法を含む標準化。除外事項:ISO/TC 165(木質構造)が扱う木材の用途。	
12:木材・木製品製造業(家具を除く)	
TC 219	床敷物
(一社)繊維評価技術協議会 http://www.sengikyo.or.jp/ 03-3662-6022 -	
インテリアフロア工業会 http://www.ifa-yukazai.com/ 03-3578-1260 ifa-jimu@ifa-yukazai.com	
繊維, 弾力性素材, 積層板の床敷物の分野の標準化。除外事項:木材, セラミック, テラゾ, コンクリート, 揚床タイプの床。	
11:繊維工業	
TC 220	極低温容器
高圧ガス保安協会 http://www.khk.or.jp 03-3436-6104 insp@khk.or.jp	
危険物の輸送に関する国連勧告の模範規定で超低温にクラス 2 として指定されている低温液化ガスを貯蔵及び輸送するための断熱容器(真空又は非真空)分野の標準化。特に, 容器及び安全装置の設計, ガスと容器材質との適合性, 断熱性能, 並びに設備や装置の操作上の要求事項に関するもの。	
32:その他の製造業	
TC 221	ジオシンセティックス
(公社)地盤工学会 http://www.jiban.or.jp/ 03-3946-8677 jgs@jiban.or.jp	
ジオテキスタイル, ジオメンブレン, ジオコンポジットクレイライナー及びジオシンセティック関連製品を含むジオシンセティック製品の標準化。	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	

99:分類不能の産業

TC 222 パーソナルファイナンシャルプランニング(休止中)

(一社)金融財政事情研究会 <http://www.kinzai.or.jp> 03-3358-1616 fpgc@kinzai.or.jp

(特非)日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 <http://www.jafp.or.jp/> 03-5403-9700 info@jafp.or.jp

教育、試験、経験及び倫理規範の要素に基づくパーソナルファイナンシャルプランニング(PFP)実務家の認証を含む PFP 分野の標準化。代表的には、六つの要素(顧客とプランナーとの関係構築及びその定義、目標を含む顧客情報の収集、顧客の財政状況の分析及び評価、ファイナンシャルプランニングの提案及び/又は代替案の作成及び提示、ファイナンシャルプランの実行援助、並びにファイナンシャルプランの監視)を含むが、これら六つの要素には限定されないパーソナルファイナンシャルプランニングプロセスの標準化。

67:保険業(保険媒介代理業、保険サービス業を含む)

TC 224 飲料水、汚水及び雨水に関するサービス活動

(公社)日本下水道協会 <https://www.jswa.jp/> 03-6206-0289 isotc224@ngsk.or.jp

飲料水、汚水、及び雨水に関するサービス活動のための管理等に関する標準化。これには飲料水以外の目的のための水供給も含む。除外事項:①サービス品質の合否基準などの設定 ②飲料水の品質及び受入れの水域への下水の排出の許容限界値 ③上下水道の設計及び建設に関すること。

95:その他のサービス業

TC 225 市場・世論・社会調査

(一社)日本マーケティング・リサーチ協会 <http://www.jmra-net.or.jp/> 03-3256-3101 office@jmra-net.or.jp

市場・世論・社会調査及びインサイト・データ分析を実施する組織及び専門家のための要求事項の標準化。

39:情報サービス業

TC 227 * ばね

(一社)日本ばね工業会 <http://www.spring.or.jp> 03-3251-5234 jsma@spring.or.jp

金属ばね単体を対象とし製品許容差、用語、検査試験方法及び加工技術(熱処理、表面処理、ショットピーニング等)の標準化。除外事項:ばねを使った組立品及びモジュール品、ばねの製品規格、ほかのTCで扱っているアイテム。

32:その他の製造業

TC 229 ナノテクノロジー

(国研)産業技術総合研究所 <https://www.aist.go.jp/> 029-862-6234 hyoujun-nanotech-ml@aist.go.jp

次に記述する両方又はいずれかを含むナノテクノロジー分野の標準化。①ナノスケールでの物質とプロセスの理解及び制御。1次元又はそれ以上の次元において100ナノメートル未満の寸法を対象とするが、これに限定されるわけではない。この領域では通常、サイズに依存した現象の新規な応用が可能となる。②これらの新しい特性を引き出す改善された物質、装置及びシステムを創造するために、個々の原子、分子、バルクの特性とは異なるナノスケールの物質の特性の利用。具体的な作業には、次の事項の規格開発を含む。専門用語及び命名法及び、計量・計測法及び計測機器の規格並びに標準物質、試験方法、モデリング及びシミュレーション、及び科学的根拠に基づく健康・安全・環境への取り組みの規定を含む。

99:分類不能の産業

TC 232 教育及び学習サービス

(一社)人材育成と教育サービス協議会 <http://www.jamote.jp/> 03-3552-5401 tc232japan@jeric.gr.jp

教育及び学習サービス分野の標準化。サービス、マネジメントシステム、ファシリテーター、アセスメント、用語、倫理規定に焦点を当てるが、これらに限定するものではない。当該TCは、利害関係者及び特別なニーズを有する学習者の便益を考慮し、市場のニーズ、最先端の技術及びフィードバックに基づいて活動を行う。また、当該TCの作業に直接代表者を派遣していない地域に関して、ISOの国際市場性方針を考慮する。

71:学術・開発研究機関

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 241	道路交通安全マネジメントシステム
(独)自動車事故対策機構 http://www.nasva.go.jp 03-5608-7610 -	
道路交通安全(RTS)マネジメント分野の標準化。①要求事項規格(ISO 39001)、②第三者認証における RTS 固有の監査要求事項、③実施及びガイダンス規格を含む。	
48:運輸に附帯するサービス業	
TC 244 *	工業炉及び関連装置
(一社)日本工業炉協会 http://www.jifma.or.jp/ 03-3861-0561 info@jifma.or.jp	
工業用熱処理装置の要求事項の標準化。(例えば、暖房路、オープン、レンガ路、ガラス熱処理炉、乾燥炉、加熱炉、関連処理装置。)本業務は、安全、エネルギー効率(エクセルギーを含む)、設計、建設、運用、処理、及び処理済物質の品質制御を含むが、これに限定されるものではない。	
25:はん用機械器具製造業	
TC 249	伝統的中国医療
日本東洋医学サミット会議 http://jlom.umin.jp/ 03-5733-5060 jlomoffice.tokyo@gmail.com	
伝統的中国医療分野の標準化。一連の共通規格として共有可能な、古来の中国医療から派生した医療システム分野の標準化。これらのシステムの伝統的側面と現代的側面の双方を対象とする。当該委員会は、原材料、工業製品、医療機器及び情報科学の質と安全性に焦点を当てる。機器・薬剤の安全な使用及び納入に限定したサービス規格を含むが、これら製品の臨床業務又は適用には関与しない。	
83:医療業	
TC 251	アセットマネジメント
(一社)日本アセットマネジメント協会 https://www.ja-am.or.jp 03-5418-5517 iso_tc251@ja-am.or.jp	
アセットマネジメント分野の標準化。	
99:分類不能の産業	
TC 256 *	顔料、染料及び体質顔料
日本軽微性炭酸カルシウム工業組合 http://jpccma.or.jp/ 078-391-4738 jpcc_iso@shirt.ocn.ne.jp	
日本酸化チタン工業会 http://www.sankatitan.org/newpage13.html 03-3234-4226 jt dia@sankatitan.org	
カーボンブラック協会 https://carbonblack.biz/ 03-5786-3015 cba@mbp.spere.ne.jp	
用語、製品仕様、試験法を含む、着色材料(すなわち、ピグメント、体質顔料及び染料)の標準化。	
32:その他の製造業	
TC 258	プロジェクト、プログラム、ポートフォリオマネジメント
(一社)プロジェクトマネジメント学会 http://www.spm-hq.jp/ FAX 050-3588-6935 spm_info@spm-hq.jp	
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp	
プロジェクト、プログラム、ポートフォリオマネジメント分野の標準化。	
99:分類不能の産業	
TC 261	付加製造
技術研究組合次世代 3D 積層造形技術総合開発機構 https://www.trafam.or.jp/ 03-3525-4981 tc261@trafam.or.jp	
製造プロセス、用語及び定義、製造チェーン(ソフト及びハード)、試験法、品質パラメータ、供給合意事項、基礎事項全般に関する付加製造(アディティブマニュファクチャリング)分野の標準化。	
99:分類不能の産業	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 262	リスクマネジメント
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp	
リスクマネジメント分野の標準化。	
99:分類不能の産業	
TC 265	二酸化炭素回収・輸送・地中貯留
(公財)地球環境産業技術研究機構 http://www.rite.or.jp/ 0774-75-2302 ISO_TC265@rite.or.jp	
二酸化炭素回収・輸送及び地下貯留(CCS)分野における、設計、建造、運用、環境計画作成、管理、リスク管理、定量化、モニタリング、検証、及びその他関連活動の標準化。	
99:分類不能の産業	
TC 266	バイオメティクス
(公社)高分子学会 http://www.spsj.or.jp/ 03-5540-3775 kobunshi@spsj.or.jp	
ごく最近の研究開発プロジェクトの結果を取り入れた、バイオメティック物質、プロセス、及び製品等のバイオメティックの方法及び技術を含むが、それだけには限らないバイオメティック分野の標準化。バイオメティック分野での用語の分類、定義及び開発革新的システム又は持続可能性戦略としてのバイオメティックの潜在力と限界の記述。バイオメティック、バイオメティック物質、プロセス、及び製品をそのライフサイクルを通じた方法の記述と標準化。	
99:分類不能の産業	
TC 267 *	ファシリティマネジメント
(公社)日本ファシリティマネジメント協会 http://www.jfma.or.jp/ 03-6912-1177 info@jfma.or.jp	
ファシリティマネジメント分野の標準化。	
99:分類不能の産業	
TC 268	持続可能な都市とコミュニティ
(一社)建築・住宅国際機構 http://www.iibh.org/what_iso.htm 03-6435-3192 main@iibh.org	
持続可能な都市とコミュニティ分野の標準化は、あらゆる都市及びコミュニティ及び農村部と都市部両方の関係者がより一層持続可能となることを助けスマートネス及びレジリエンスを考慮した持続可能な開発の達成に関する要求事項、枠組み、指針、支援技術及びツールの開発を含む。注記:ISO/TC 268 はその標準化作業を通じて、国連の持続可能な開発目標に寄与することとなる。提案されている一連の国際規格により、持続可能な開発及び持続可能性に対する全体的かつ統合的なアプローチの策定と実施が促進される。	
99:分類不能の産業	
TC 268/SC 1*	スマート都市インフラ
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp	
TC 269	鉄道分野
(公財)鉄道総合技術研究所(鉄道国際規格センター) https://www.rtri.or.jp/ 03-6862-7551 iecjnc@rtri.or.jp	
鉄道産業に関連するすべてのシステム、製品及びサービスの標準化。デザイン、製造、部品及び設備の建造、運用、メンテナンス、方式及びテクノロジーインフラ、基盤及び車両と環境との間のインターフェースを含む。除外事項:IEC/TC 9 の業務範囲に含まれる電気工学・電子工学の製品及びサービス。	
42:鉄道業	
TC 269/SC 1	インフラストラクチャ
(公財)鉄道総合技術研究所(鉄道国際規格センター) https://www.rtri.or.jp/ 03-6862-7551 iecjnc@rtri.or.jp	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	

TC 269/SC 2* 車両

(公財)鉄道総合技術研究所(鉄道国際規格センター) <https://www.rtri.or.jp/> 03-6862-7551 iecjnc@rtri.or.jp

TC 269/SC 3* オペレーションとサービス

(公財)鉄道総合技術研究所(鉄道国際規格センター) <https://www.rtri.or.jp/> 03-6862-7551 iecjnc@rtri.or.jp

TC 270 プラスチック加工機械及びゴム加工機械

(一社)日本産業機械工業会 <https://www.jsim.or.jp/> 03-3434-6826 isoshingi@jsim.or.jp

特定の機械又は機械群の詳細な安全要求事項を含むプラスチック及びゴムの生成、加工及び回収に用いられる機械の分野の標準化。その要求事項は、プラスチック・ゴム工業で用いられる機械の設計、製造及び使用、並びに危険源、危険な状態及び危険な事象を表すのに適用される。さらに、この TC は機械の分類、エネルギー消費等の他の側面も考慮する。

18:プラスチック製品製造業(別掲を除く)

TC 272 法科学

(特非)日本臨床検査標準協議会 <http://www.jccls.org/> 03-6206-9746 jccls2@jccls.org

法科学研究所と現場の法科学技術に関係する証拠の物的証拠の収集、保管と分析するために使用する製品にヒト DNA 汚染リスクの最小限化。法科学試料(資料)の確認、記録、収集、輸送と保管。試料(資料)の分析、解釈、記録。そして呼気アルコール濃度測定などこれら法科学分野の標準化と方法論の開発を審議する。除外事項:ISO / TC 176 で扱う一般的な品質マネジメント規格。ISO 適合性評価委員会(CASCO)で扱う適合性評価ガイドライン。

99:分類不能の産業

TC 274 光と照明

(一社)日本照明工業会 <https://www.jlma.or.jp/> 03-6803-0501 sumino@jlma.or.jp

国際照明委員会(CIE)の作業項目及び CIE からの原案調整を補完する照明分野の標準化。具体的には、視覚、測光、測色、そして UV、可視、赤外分光領域の自然および人工放射及び光全般の使用における環境を含む屋内、屋外、エネルギー性能、さらに非視覚的な生物学的及び健康への影響と照明関連情報モデリングシステムに係わる理事会決議 42/1999 及び理事会決議 10/1989 に従う内容を扱う。

08:設備工事業

TC 275 汚泥の回収、再生利用、処理及び廃棄

(地共)日本下水道事業団 <https://www.jswa.go.jp/> 03-6361-7814 js-international@jswa.go.jp

(一社)日本下水道施設業協会 <http://www.siset.or.jp/> 03-3552-0991 -

都市下水収集システム・し尿・雨水管理・上水処理施設・都市及び類似の工業排水処理施設由来の汚泥及び産出物の、特性評価・分類・前処理・処理・リサイクル及び管理の方法に関する標準化。環境又は健康に同様の影響をもたらす全ての汚泥が含まれる。特性評価・分類の分析方法の標準化は、次の事項を包含する。採取方法、物理・化学・微生物学的パラメータの分析、汚泥の前処理、汚泥の物理的挙動、汚泥の処理や利用、廃棄方法の選択を容易にするための汚泥の特性評価に必要なもの全て。除外事項:既に ISO/TC 190(地盤環境)の対象となっている、工業由来の有害汚泥と浚渫汚泥。

36:水道業

TC 276 バイオテクノロジー

(一社)再生医療イノベーションフォーラム <http://firm.or.jp/> 03-6262-1575 info@firm.or.jp

次の事項の標準化。①用語と定義、②バイオバンク、生物資源、③分析方法、④バイオペロセス、⑤注釈、分析、バリデーション、比較及び組み込みを含むデータ、⑥計測学。注記:ISO/TC 276(バイオテクノロジー)は、標準化のギャップを特定するために関連委員会と密接に連携し、また、標準化活動の重複を回避するために、ほかの組織との密接な協力を行う。除外事項:ISO/TC 212 及び ISO/TC 34/SC 16 に限定せず、他の TC の業務範囲に含まれる事項。

99:分類不能の産業

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 279	イノベーションマネジメント
<p>(一社)Japan Innovation Network http://ji-network.org/ 03-3507-5888 ims@ji-network.org</p> <p>イノベーションを可能にするための、用語、ツール・方法及び関係者間の相互作用に係る標準化。</p> <p>95:その他のサービス業</p>	
TC 281 *	ファインバブル技術
<p>(一社)ファインバブル産業会 https://www.fbia.or.jp/ 03-6432-4242 tc281secretary@fbia.or.jp</p> <p>用語及び定義を含む一般原則、特性評価並びに応用を対象としたファインバブル技術分野の標準化。ファインバブルの多くは液体中に存在する気体を対象とするが、液体に限定されるものではなく、代表的には 100 マイクロメータ未満の小さいサイズと考えられている人為的に製造されたファインバブル。</p> <p>99:分類不能の産業</p>	
TC 282 *	水の再利用
<p>国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 流域管理官 http://www.mlit.go.jp/ 03-5253-8432 -</p> <p>あらゆる種類の、及びあらゆる目的における水の再利用の標準化。これは、非意図的接触または摂取の可能性を考慮に入れ、集約型及び分散型又は現場両方での水の再生、並びに直接及び間接的な再利用の適用を取り扱う。これは、水の再利用の技術的、経済的、環境的、社会的な側面を含む。水の再利用は、反復的、多段階的及びリサイクルの方法を用いて再利用された水を含む下水及び処理済み廃水の回収、搬送、処理、貯蔵、配分、消費、排水並びにその他の取扱いを伴う一連の段階と作業から構成される。ISC/PC 253(灌漑用処理済み排水の再利用)の業務範囲は、この中に統合される。除外事項:- 政府、WHO 及びその他の適格な関連機関が決定するのが望ましい、水の再利用の許容可能水質の上限- ISO/TC 224 の業務範囲にあたるすべての側面- ISO/TC 147 が担当する水質の測定方法。</p> <p>36:水道業</p>	
TC 282/SC 1	再生水の灌漑利用
<p>国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 流域管理官 http://www.mlit.go.jp/ 03-5253-8432 -</p>	
TC 282/SC 2	再生水の都市利用
<p>国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 流域管理官 http://www.mlit.go.jp/ 03-5253-8432 -</p>	
TC 282/SC 3*	再生水システムにおけるリスクと性能の評価
<p>国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 流域管理官 http://www.mlit.go.jp/ 03-5253-8432 -</p>	
TC 282/SC 4	工業用水の再利用
<p>(一財)造水促進センター http://www.wrpc.jp/ 03-5644-7565 zosui@wrpc.jp</p>	
TC 283	労働安全衛生マネジメント
<p>(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp</p> <p>組織における労働安全衛生リスクの管理及び労働安全衛生パフォーマンスを改善するための労働安全衛生マネジメント分野の標準化。</p> <p>99:分類不能の産業</p>	
PC 288	教育機関のマネジメントシステム
<p>(一社)人材育成と教育サービス協議会 http://www.jamote.jp/ 03-3552-5401 tc232japan@jeric.gr.jp</p> <p>教育機関マネジメントシステムの分野に関する標準化。要求事項及び利用の手引。</p> <p>71:学術・開発研究機関</p>	
TC 291	家庭用ガス調理機器

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
	(一社)日本ガス石油機器工業会 http://www.jgka.or.jp 03-3252-6101 - 家庭用ガス調理機器に係る次の事項の標準化。①用語, ②分類, ③構造, ④パフォーマンス特性。除外事項: ISO/TC 285 で扱われる調理用 こんろ。 32:その他の製造業
TC 292	セキュリティ及びレジリエンス
	(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp 社会の安全及びレジリエンスを強化することを目的としたセキュリティ分野の標準化。除外事項:ほかの関連する ISO 専門委員会で取り扱われ る特定の分野別セキュリティプロジェクト, 並びに ISO/TC 262 及び旧 ISO/PC 278 で取り扱われるプロジェクト。 99:分類不能の産業
TC 295	監査データサービス
	(一社)コンピュータソフトウェア協会 http://www.csaj.jp/ 03-3560-8440 tc295@csaj.jp 監査データの識別, 伝達, 受領, 準備及び使用のための収集, 前処理, 管理及び分析技術の他, 内容の仕様について網羅。注記:1. 監査:正 確性を確認するために, 事業体の財務及び財務関連記録の公的な検査を行うこと(Longman Dictionary 定義に基づく) 2. 監査データ:政府監 査, 外部独立監査, 内部監査等を目的とした公的部門予算, 財務報告, 非金融企業, 税金及び社会保険を含む多様な分野のデータを含む除 外事項:ISO/IEC/JTC1(情報システムセキュリティ監査), ISO/IEC/JTC 1/SC 27(セキュリティとプライバシー側面に対応するためのセキュリテ ィ評価基準と方法論, 技術及びガイドライン), ISO/IEC/JTC 1/SC 32(メタデータ規格, E ビジネス規格, データベース言語規格), ISO/TC 154 (電子データ交換のメタ規格), ISO/TC 176(品質管理及び品質保証)でカバーされる分野。 99:分類不能の産業
TC 297	廃棄物の収集及び輸送管理
	環境省 環境再生・資源循環局 総務課 循環型社会推進室 http://www.env.go.jp/ 03-5521-8336 - 固形廃棄物及び液体廃棄物及びリサイクル可能なもの(有価物)の収集, 一時保管及び輸送のための機械, 装置及びマネジメントシステムの標 準化。以下を特に考慮する。- 用語- 技術- 性能- 品質- 環境的側面- 安全及び人間工学的側面- メンテナンス- 物流的側面- データ管 理, 及び- サービス手順。除外事項:- 都市型廃水システム- ISO/TC 275 及び ISO/TC 282 が担当する範囲内の汚泥回収, 処理及び廃棄並 びに水の再利用- 一般環境マネジメント(例: ISO/ 14000)及び道路交通安全マネジメントシステム側面(例: ISO 39001)は ISO/TC 207 及び ISO/TC 241 が担当する。- 道路メンテナンス装置は ISO/TC 195/SC 2 が担当する。- 道路車両は ISO/TC 22 が担当する。 32:その他の製造業
TC 298	レアアース
	(一社)新金属協会 http://www.jsnm.or.jp/ 03-5405-2080 - レアアースの鉱石, 精鉱, 金属, 化合物, 材料の分野に関する標準化。廃棄された希土類を含む製品の再利用及び再生利用を含む。 05:鉱業、採石業、砂利採取業
TC 299	ロボティクス
	(一社)日本ロボット工業会 https://www.jara.jp/ 03-3434-2919 soumu@jara.jp 玩具及び軍事用を除くロボティクスの標準化。 32:その他の製造業
TC 300	廃棄物固形燃料
	環境省 環境再生・資源循環局 総務課 循環型社会推進室 http://www.env.go.jp/ 03-5521-8336 - エネルギー目的のために使用される無害の廃棄物から製造される廃棄物固形燃料に関する標準化。ただし, ISO/TC 238 及び ISO/TC 28 の業 務範囲に含まれる燃料は除く。 99:分類不能の産業

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
TC 301	エネルギーマネジメント及び省エネルギー量
(一財)エネルギー総合工学研究所 http://www.iae.or.jp/ 03-3508-8894 tc301-jimu@iae.or.jp	
エネルギーマネジメント及び省エネルギー量の分野の標準化。	
99:分類不能の産業	
TC 304	ヘルスケア組織管理
(一社)日本環境感染学会 http://www.kankyokansen.org/ 03-6721-9131 jsipc@kankyokansen.org	
ヘルスケアアドミニストレーションの分野に関する標準化。分類、用語、用語体系、管理の実施、ヘルスケアを行う組織の“ビジネス”の運用を構成する評価基準を含む。	
83:医療業	
TC 306	鑄造機械
(一社)日本鑄造協会 https://foundry.jp 03-3431-1375 info@foundry.jp	
日本ダイカストマシン工業会 https://www.sokezai.or.jp/japanese/diecast/index.htm 03-3434-3907 -	
鑄造機械及び鑄造機械におけるキュボラ炉と付帯機器の安全の標準化。用語、分類、仕様、製砂設備の試験方法及び品質要求事項、鑄型装置、核となる製造装置、鑄造用装置(ダイカストマシン、低圧鑄造用機械、遠心分離型鑄造用機械、重力型鑄造用機械)及び鑄物の洗浄及び研磨装置等を含む。	
24:金属製品製造業	
TC 307	ブロックチェーン及び分散台帳技術
(一財)日本情報経済社会推進協会 http://www.jipdec.or.jp/ 03-5860-7558 -	
ユーザー、アプリケーション及びシステム間の相互運用、データ交換を支援するブロックチェーン及び分散台帳技術の標準化。	
39:情報サービス業	
PC 308	加工・流通過程の管理
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp	
加工・流通過程管理の分野の標準化で、指定された特定の観点から製品の管理に関してサプライチェーン主体が使用する用語、原則、要求事項及び管理システムを含む。この作業はすべての製品に適用されるが、サービスは除く。本委員会の目的は、加工・流通過程管理モデルの透明性、プロセス効率及び比較可能性を高めるために、幅広いセクター、原材料及び最終製品に対応し、特定の製品特性をカバーする包括的な加工・流通過程管理プロセスフレームワークを定義することにある。	
99:分類不能の産業	
TC 309	組織のガバナンス
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp	
組織の方向性、統制、アカウントビリティの側面に関連するガバナンス分野の標準化。	
99:分類不能の産業	
PC 310	車輪付き幼児用乗り物
全国ベビー&シルバー用品協同組合 http://ikuji-tokyo.or.jp/ 03-3843-7894 jimu@ikuji-tokyo.or.jp	
手押し車及び乳母車の安全要求事項及び試験方法を規定し、3歳までの一人以上の子供を運ぶことを意図している。玩具、スポーツ使用に意図された手押し車、モーターで動く手押し車及び乳母車並びに特別な支援の必要な子供用に設計された手押し車及び乳母車は対象としていない。	
32:その他の製造業	

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
PC 311	脆弱な消費者
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp	
脆弱な消費者分野の標準化。	
99:分類不能の産業	
TC 312	サービスエクセレンス
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp	
「エクセレントサービス」と「卓越した顧客体感」を創り出すためのコンセプト、アプローチ、測定、設計、管理、実施を可能にする組織能力として定義される「サービスエクセレンス」に関する規格を開発。	
99:分類不能の産業	
TC 313	包装機械
(一社)日本包装機械工業会 https://www.jpmma.or.jp/ 03-6222-2275 gjyutu@jpmma.or.jp	
物品の包装に使用される包装機械分野における適用範囲の標準化。特定の機械又は機械群の詳細な安全要件を含め、包装機械の使用、危険、危険状況及び危険事象への対処のための設計、構造及び情報に適用する。さらに、この範囲は、包装機械分類、エネルギー消費や効率の決定も含む。	
32:その他の製造業	
TC 314	高齢社会
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp	
高齢社会分野の標準化	
99:分類不能の産業	
PC 315 *	温度管理保冷配送サービス—輸送過程での積替えを伴う保冷荷物の陸送
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp	
温度管理保冷配送サービス—輸送過程での積替えを伴う保冷荷物の陸送の標準化	
48:運輸に附帯するサービス業	
PC 316	節水製品 一 等級分け
経済産業省 産業技術環境局 国際標準課 https://www.meti.go.jp/ 03-3501-9283 dobokukenchiku@meti.go.jp	
節水製品一等級分けの標準化	
36:水道業	
PC 317	製品サービスの設計による消費者個人情報の保護
(一財)日本情報経済社会推進協会 http://www.jipdec.or.jp/ 03-5860-7558 -	
消費者保護に関する標準化。製品・サービスの設計による消費者個人情報の保護	
99:分類不能の産業	
TC 321	電子商取引におけるトランザクション保証
(一財)日本規格協会 https://www.jsa.or.jp/ 03-4231-8538 skkku@jsa.or.jp	
以下を含む、「電子商取引における取引保険トランザクション保証及び直接関係する上流・下流のプロセス」の分野における標準化:- 電子商取引におけるトランザクションプロセスの保証(e-プラットフォームや e-ストアへのより容易なアクセスを含む)- オンライン紛争の防止及び解決プロセスの両方を含むオンライン消費者権利の保護- 国境をまたぐ電子商取引における、商品品質検査の相互運用性と許容性- 最終消費者への電子商取引配送の保証。除外事項:- ISO/TC 176 の対象となっているマネジメントシステム規格- ISO/TC 292/WG4 の対象となっている製品	

TC/SC/PC	名称
----------	----

国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称

及び文書規格の真正性、完全性及び信頼性- ISO/PC 303 の対象となっている消費者保証・保証規格に関するガイドライン指針- ISO/TC 154 の対象となっている情報交換規格のメタ規格- ISO/PC 245 の対象となっている中古品の国境を越えた取引基準規格- ISO/TC289 の対象となっているブランド評価基準規格- ISO/TC290 の対象となっているオンライン評判基準規格- ISO/TC 68 の対象となっている財務サービス基準規格- ISO/IEC/JTC1/SC27/WG5 の対象となっている ID 管理基準規格- ISO/IEC/JTC1/SC32 の対象となっているデータ管理及び相互交換のメタ基準規格- ISO/IEC/JTC1/SC37 の対象となっているバイオメトリクス基準規格トランザクションの支払い及びセキュリティは、電子商取引において非常に重要であるため、当該 TC は、ISO/TC 68(財務サービス)、ISO/IEC/JTC1/SC27(IT セキュリティ技術)及び他の TC とリエゾンを通じて協力する。これらの他 TC で電子商取引のための新しい規格の開発の要請が生じた場合には、当該 TC は、必要な規格を開発するために彼らと協力する。

39:情報サービス業

TC 322 持続可能なファイナンス

(一財)日本規格協会 <https://www.jisa.or.jp/> 03-4231-8538 skkku@jisa.or.jp

サステナブルファイナンスの分野における標準化であって、環境、社会、統治の慣行を含む持続可能性の考慮事項を、経済活動のファイナンス(資金供給・調達)に統合するためのもの。

注記:サステナブルファイナンスのための TC は、金融サービスの分野では ISO/TC68 と、環境マネジメントの分野では ISO/TC 207 と、アセットマネジメントの分野では ISO/TC 251 と、組織統治の分野では ISO/TC 309 と密接に関連する。

62:銀行業

TC 323 循環型経済

(一財)日本規格協会 <https://www.jisa.or.jp/> 03-4231-8538 skkku@jisa.or.jp

(一社)産業環境管理協会 <http://www.jemai.or.jp/> 03-5209-7707 tech-iso@jemai.or.jp

循環経済分野での標準化。持続可能な開発への貢献を最大化するため、関係するすべての組織の活動を実施するフレームワーク、ガイダンス、支援ツール、および要求事項を開発する。

除外事項:ISO/TC 207(環境管理)における環境設計、ライフサイクルアセスメント及び持続的調達(ISO 20400:2017-持続的調達-指針)などのように、既存の TC で既に規定されている循環型経済に関する特定の側面に関する規定事項。

99:分類不能の産業

TC 324 * シェアリングエコノミー

(一財)日本規格協会 <https://www.jisa.or.jp/> 03-4231-8538 skkku@jisa.or.jp

シェアリングエコノミー分野の標準化。除外事項:ISO/IEC/JTC 1/SC27 及び ISO/TC 262 で既に網羅されている、情報セキュリティ又はリスクマネジメントの指針に関する技術的側面。

99:分類不能の産業

PC 325 性玩具のデザイン、安全性要求事項

日本セクシャルウェルネス協会 https://sexualwellness.or.jp 03-5418-5655 -

性器、肛門又はその両方と直接接触する製品ののための設計及び安全要求事項。

32:その他の製造業

TC 326 食品との使用を意図する機械

食品サプライチェーンで使われる個々の機種及びその附属品並びにこれらの機械で構成される加工システム及び製造ライン全体の標準化。これらすべての機械は様々な原材料及び材料を中間食品及び/又は即席食品に加工するものである。本 TC で作成する規格は食品産業で使われる機械の特定の及び典型的な側面を扱うものである。これらの側面には、作業中の操作者の安全衛生(食品用機械の安全)及び消費者安全衛生(食品安全)が含まれるが、これらに限定されるものではない。また、本 TC の規格は衛生的な設計原則にも重点を置く。除外事項:ISO/TC 23(農業用トラクタ及び機械)、ISO/TC 283(労働安全衛生マネジメント)及び ISO/TC 293(飼料用機械)が担当する分野。

32:その他の製造業

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
JTC 1	情報技術
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 - 情報技術分野の標準化。 39:情報サービス業
JTC 1/SC 2	符号化文字集合
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 6	通信とシステム間の情報交換
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 7	ソフトウェア及びシステム技術
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 17	カードおよび個人識別用セキュリティデバイス
	(一社)ビジネス機械・情報システム産業協会 https://www.jbmia.or.jp/index.php 03-6809-5010 kouho@jbmia.or.jp
JTC 1/SC 22	プログラム言語, その環境及びシステムソフトウェアインタフェース
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 23*	情報交換及び保存用デジタル記録再生媒体
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 24	コンピュータグラフィクス, 画像処理及び環境データ表現
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 25	情報機器間の相互接続
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 27	情報セキュリティ、サイバーセキュリティおよびプライバシー保護
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 28*	オフィス機器
	(一社)ビジネス機械・情報システム産業協会 https://www.jbmia.or.jp/index.php 03-6809-5010 kouho@jbmia.or.jp
JTC 1/SC 29*	音声, 画像, マルチメディア, ハイパーメディア情報符号化
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 31	自動認識及びデータ取得技術
	(一社)電子情報技術産業協会 http://www.jeita.or.jp/ 03-5218-1054 - (一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 32	データ管理及び交換

TC/SC/PC	名称
国内審議団体及び連絡先(名称、ウェブサイト、電話番号、メールアドレス)、業務範囲、日本標準産業分類(中分類番号):名称	
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 34	文書の記述と処理の言語
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 35	ユーザインタフェース
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
	(一社)ビジネス機械・情報システム産業協会 https://www.jbmia.or.jp/index.php 03-6809-5010 kouho@jbmia.or.jp
JTC 1/SC 36	学習, 教育, 研修のための情報技術
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 37	バイオメトリクス
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 38	クラウドコンピューティング及び分散プラットフォーム
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 39	IT とデータセンタの持続可能性
	(一社)電子情報技術産業協会 http://www.jeita.or.jp/ 03-5218-1054 -
JTC 1/SC 40	IT サービスマネジメントとIT ガバナンス
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 41	インターネット・オブ・シングスと関連技術
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -
JTC 1/SC 42	人工知能
	(一社)情報処理学会 https://www.itscj.ipsj.or.jp/ 03-3431-2808 -